

令和8年度 大阪市健康づくりプロモーション事業企画運營業務委託「質問に対する回答」

項番	質問	回答
1	仕様を含めた各種条件の詳細については、受諾後に別途協議により定めるとの理解、また実態に即した仕様・条件案を受託者からご提案することも可能という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。事業内容については企画提案書を基に協議の上、決定します。
2	「健康づくり事業の各種取り組みを推進する広報業務」について、「がん検診」はネット広告からの誘導先URLが指定されていますが、それ以外の「歯周病検診」「骨粗しょう症検診」「食育」については、誘導先URLをご提供いただくことは可能でしょうか？	ご質問の事業について広告する場合は、下記ページを誘導先として想定していますが、この他の事業やテーマの選定等受託事業者との協議の過程で、変更することがあります。 歯周病検診 https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000371511.html 骨粗しょう症検診 https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000026192.html 食育 https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000248282.html
3	「健康づくり事業の各種取り組みを推進する広報業務」について、誘導回数など目標とする数字はあるか？	本プロモーション事業にかかる各事業については、基本的に目標数値の設定はしていません。各事業がより効果的な事業となるよう企画提案においてターゲットや目標（KPI）を定めてください。
4	インターネット広告について「信用失墜やブランド毀損となるサイトへの掲載は行わない」とあるが、具体的なNGリストがあればご教示いただきたい。	具体的なNGリスト等はありませんが、利用サイトは事前確認の上実施いただく想定です。
5	新規に立ち上げるサイトやSNSの他、告知で利用できるSNSアカウントやサイトがあれば教えてください	やさいTABE店(※)のInstagramアカウントがあります。 ※一人前概ね120グラム以上の野菜を使用したメニューの提供があるお店（登録制） https://www.instagram.com/yasaitabeten/
6	Web広告およびSNSでの展開について、大阪市の事業において使用不可のサイトなどがあるか？	使用不可のサイト等はありませんが、利用サイトは事前確認の上実施いただく想定です。
7	大阪市関連施設の指定ホールの仕様および付帯設備の詳細を提示いただきたい。また、現状での10月～11月の土日祝の空き日程を提示いただきたい。	オープン前の施設につき、設備の仕様等が確定していないことから、現時点では仕様書に記載の情報以上にお示しすることが出来ません。付帯設備についても、仕様書に記載している以外の物は原則受託者の費用負担としてご用意いただく想定でお見積りください。10月～11月の土日祝日については、現時点では全て空いていますが、施設の予約については受託事業者と調整の上、決定します。
8	イベント実施後の数値と過去の数値を正確に比較するためには、前回実施された調査の設計（設問文言や選択肢など）や仕様が分かる資料をご提供いただきたい。	別添資料のとおり令和6年度に実施したWebモニター調査結果をご参照ください。
9	仕様書P1：「すこやか大阪21」の「主な取り組み」とは何を指しますか？ 大阪市：すこやか大阪21とは（…）市の取り組み市の医療・健康増進計画 https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000018666.html の「知っとこ！健康づくり情報」の一覧にあるものと考えてよいでしょうか。	お見込みのとおり「知っとこ！健康づくり情報」の一覧にあるものが、主な取り組み項目です。
10	仕様書P1：2の事業目的に「※令和6年度WEBアンケート調査結果」と記載がありますが、設問数やサンプル数検討のために調査報告書等があれば共有いただきたい。なお、過去調査と比べて聴取する事項（設問数）が増えるか、減るかという想定があればご教示ください。	別添資料のとおり令和6年度に実施したWebモニター調査結果をご参照ください。 令和8年度の設問数は15問程度で考えております。過去調査から継続して聴取する事項は、健康行動に関する質問が基本となり、それ以外については新規に設定する予定です。
11	仕様書P3：7業務内容(1)のイベントにおいて、昨年度出展された企業様・団体様の中で大阪市様が誘致されたブースはいくつございましたでしょうか。	本市から誘致したのは5ブースです。誘致後の諸調整は基本的に委託事業者を引き継いでいます。
12	仕様書P3：7業務内容(1)ア「本市職員が運営するブースを適宜設けること。」とありますが、市職員はどのようなイベントを運営する予定ですか？また、イベント出展において、大阪市様のブースはいくつ想定しておけばよろしいですか。	本市が運営するブースは、食育推進として野菜摂取量がわかるベジチェックの体験やがん検診の受診勧奨、骨粗しょう症検診の実施などが想定されますので、会場の規模等にもよりますが2～3ブースご準備いただきたいと思います。
13	仕様書P3：7業務内容(1)ヘルスリテラシーの向上を図るイベント企画運營業務において、「健康増進に係る意識の変化に対する質問等アンケート調査を実施」とあるが、どのくらいの設問を設けるイメージか。昨年度実施した内容があれば教えてください。	項番10の回答のとおりです。
14	仕様書P2～3：ヘルスリテラシー向上を図るイベントに関して、一般企業の本イベントへの協賛（イベントへの出展）は可能ですか？またそれら外部から誘致した出展者に対して、出展料・協賛費用を募ることは可能ですか。	協賛（イベントへの出展）は可能ですが、出展料や協賛費用を募ることは不可とします。
15	仕様書P3：7業務内容(1)ウ「SNSやWeb等で広報するほか」とあるが、新しくSNSアカウントの開設をしてもよいですか。	可能です。

16	仕様書P5 「(3)実施した各プロモーション業務の効果検証および報告」において、「健康に意識した行動の実施状況等WEBモニターアンケート調査を実施」とあるが、設問内容や設問数について知りたいため過去に調査実績があれば教えてほしい。	項番10の回答のとおりです。
17	仕様書「7 (1) ○イベント企画 ア」に記載の「本市職員が運営するブース」は何個程度を想定しておりますでしょうか？	項番12の回答のとおりです。
18	仕様書「7 (1) ○セミナー企画 イ」に記載の「本市関連施設である最大300人程度収容できるホール」について、実施時期や会場は決まっておりますでしょうか？	本市関連施設を活用したセミナー企画の実施時期は、10月以降の土日祝日を想定しています。 その他会場に関する回答は項番7をご参照ください。
19	仕様書「11 (7)」に記載の研修について、受託後の実施で問題ございませんでしょうか？また、研修内容や受講形式は事業社にて判断のうえ実施する認識でよろしいでしょうか？	受託後の実施で問題ございません。 事業者において独自の研修を実施いただくことも可能ですが、本市ホームページ（下記リンク）にて、障害者差別解消法や合理的配慮の提供等について理解が進むよう、市民の方や事業者向けの研修資料が作成されていますので、ご活用ください。 https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000340671.html
20	行動科学（ナッジ）の実装とデータ利用について 仕様書P2「7 業務内容」の冒頭に「行動科学等のエビデンスに基づき」との記載がありますが、本事業の効果検証において、個人を特定しない形での統計データ（属性別アンケート結果等）を、監修者である大学等の研究機関と共有し、学術的な分析や学会発表等に活用することは可能でしょうか？	個人を特定できない形で研究機関等に分析を依頼（再委託）することは可能ですが、本事業で得た成果物は本市の所有物となりますので、学会発表等の二次利用は原則認めません。
21	市保有のデジタル資産（LINE等）の活用可否 仕様書P4「(2) 健康づくり事業の各種取組みを推進する広報業務」に関連して、大阪市公式LINEアカウントや、各区のSNSアカウント等、貴市が保有する既存の広報媒体を活用した情報発信は可能でしょうか？また、その場合の調整フローは受注者が行う想定でしょうか？	本市公式LINEなど、既存の広報媒体を活用した情報発信は可能です。その場合、画像や発信内容については受注者が作成し、発信にかかる本市内部の所定手続きは発注者が行うフローとなります。 ただし、本市が所有するデジタル広報ツールについては利用者が限られており、より多くの方に訴求するにはWebやサイネージなどの広告が必要であると考えますので、本市既存広報ツールの活用については補完的な位置づけでご検討ください。
22	「睡眠・休養」セミナーのターゲット像 仕様書P4「○セミナー企画」のうち、必須テーマである「睡眠・休養」について、貴市として特に重点的にアプローチしたいターゲット層（例：現役世代のビジネスパーソン、子育て世代、高齢者等）や、解決したい具体的な課題感（例：メンタルヘルス不調の予防等）はありますか？	睡眠・休養に関する施策は、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象として推進していく方針です。そのうえで、セミナー企画として重点的にアプローチしたいターゲット層は、いわゆる「働く世代（現役世代）」と考えています。
23	再委託（コンソーシアム）の範囲確認 募集要項P2「(5) 再委託について」のA項に関連して確認です。本事業の「総合的企画・進捗管理・全体統括」を受注者が行い、個別の「イベント設営・運営」「Web広告配信」「講師派遣」等の専門業務を、それぞれの専門事業者に再委託するスキームは、「主たる部分の一括再委託」には該当しないという認識でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
24	既存の「すこやかパートナー」との連携 仕様書P6「11 (3)」に記載のある「すこやかパートナー」等の関係機関との連携について、イベント等への協賛やブース出展依頼を行う際、貴市から対象企業への紹介や協力依頼の文書発出等のサポートをいただくことは可能でしょうか？	企業・団体等との諸調整は原則として受注者において完結していただく想定ですが、必要に応じて本市も協力します。
25	2025年度のイベント実施に関しまして、課題点や良かった点等ありましたらご教授いただくことは可能でしょうか？	今年度のイベントについては、天候の影響を受けにくく、十分なキャパシティのあるグラングリーンでのイベントは、立地条件や集客面で非常に好調でした。 一方で、事業の目的である「市民の行動変容」にまで十分につながり切れていない点が課題であると認識しています。イベントのコンテンツの工夫やイベント参加後の具体的な行動につながる仕掛けなど、企画提案に期待しています。
26	登壇者・出演者の確定時期について イベントおよびセミナーの登壇者（講師、タレント等）について、企画提案書の提出段階で出演の確約までが必要でしょうか？	企画提案書の提出段階において、イベント・セミナーの登壇者（講師、タレント等）について出演の確約までを必須とはしておりません。ただし、登壇者の人選（候補者の適切性、実現可能性、企画内容との整合性等）は、事業者選定における審査の評価ポイントとなります。
27	登壇者の要件について 登壇者のテーマや職種に関して、制限や不可とする条件はございますでしょうか。また、過去に参考とされた登壇者の例などがございましたらご教示ください。	登壇者の職種等に制限や不可とする特段の条件はありません。過去のイベント等においても登壇者の人選に関しては事業者の企画提案によるものでありましたので、令和8年度事業においても同様に、より充実したイベント・セミナー企画となるよう登壇者の人選、手配をお願いします。
28	実施時間帯の制限について イベントおよびセミナーの開催時間に関して、貴市として想定されている枠や制限（例：午前中開始必須、夕方〇時まで終了など）はございますでしょうか？	開催時間に関して想定する枠や制限は特にありません。より多くの方に参加いただける時間帯をご提案ください。

29	セミナーの開催形式と事務局機能について イベントは当日来場者向けと想定しておりますが、セミナーは「当日参加」か「事前応募制」かどちらを基本とされていますか。	セミナーは事前申込を基本と考えていますが、当日の無断欠席などいわゆる歩留まりを想定して、極力満員となるよう工夫をお願いします。また、著名人を招聘するような場合は混乱をきたさないように受付をお願いします。
30	目標動員数未達時の対応について 各イベントおよびセミナーが、仕様書に記載の参加者規模（イベント1,000～2,000人、セミナー300～500人）に到達しなかった場合、追加開催等の対応を求められることはございますでしょうか。	目標動員数未達時において特段の対応を求めることはありませんが、各イベント・セミナーとも想定の定員や規模を満たす（超える）よう事業周知や当日の呼び込みなど集客の創意工夫をお願いします。
31	天候等による中止・代替開催について 天候等の不可抗力によりイベントが実施できない場合、代替イベントの案も提案に含める必要はございますでしょうか。また、中止に伴い発生したキャンセル料等の追加支出に関して、別途協議の余地はございますでしょうか。	代替イベント案を企画提案に含めることについては、基本的に不要と考えますが、当該提案をアピールポイントとして認識されているのであれば、企画提案に含めることについて否定するものではありません。 本市は契約金額以外の費用負担はできませんので、キャンセル料等の追加支出に関する別途協議の余地は基本的にございません。これらの費用を想定される場合は見積（契約額）に含めてください。
32	イベント・セミナー会場の提案について イベント会場（屋内・屋外の指定有無含む）については、応募者が提案する認識でよろしいでしょうか。セミナーは2回分、市関連施設を使用することは可能ですでしょうか	イベント会場については事業者においてご提案ください。セミナー企画における本市指定会場（市関連施設）の活用は1回の想定です。もう1回は別施設をご提案ください。
33	「すこやかパートナー」等の民間連携について 仕様書にある「すこやかパートナー」をはじめ、本事業のテーマに関連する民間事業者からの協賛や、事業者名を出したイベントへの参加・ブース出展（有償・無償問わず）を受け入れることについての規定や制限があればご教示ください。	本事業のテーマに関連するすこやかパートナーや民間事業者からの協賛や、事業者名を出したイベントへの参加・ブース出展は可能ですが、有償で受け入れることについては不可とします。
34	「すこやかパートナー」イベントとの共同開催について 仕様書にある「すこやかパートナーの企業等が開催するイベントとの共同開催や共同実施」に関しまして、受託事業者は具体的にどのような関与（主催、共催、ブース出展、広報協力等）を想定されていますでしょうか。	当項目の趣旨は、本市をはじめとする各種団体と受託者が主体的に連携し、大阪市内のイベント等、本事業に必要な情報を収集するとともに、効果を高めるため必要に応じて関係団体と協力するよう求めるものです。主として大阪府との連携を想定していますが、現時点で共催イベントの予定はありません。また、具体的にはブース出展や広報協力を想定しておりますので、その必要が生じた場合は、契約の範囲内で実施可能か協議させていただきます。
35	専門家の知見について 仕様書に記載のある「行動科学等専門家の知見」の活用に関しまして、受注者が独自に専門家を選定・依頼する想定でしょうか。あるいは、貴市と連携・コネクションのある専門家をご紹介いただくことは可能ですでしょうか。	専門職等との連携は受注者において実施いただく想定です。本市からの紹介等はございません。

【報告書】大阪市民の健康に関する調査

2025/03

目次

目次	… 1p	Appendix（事前調査のみの聴取設問）	… 46p
調査設計	… 2p	受診頻度	… 47p
調査結果サマリー	… 3p	健康に関する情報を得て、理解し、活かして生活できていると思うか	… 50p
プロフィール	… 5p	健康に関する情報の収集源	… 51p
呈示画像	… 8p	新型コロナウイルス感染拡大による日常生活の変化	… 52p
調査結果詳細	… 12p		
大阪市の健康増進に関する取組みの認知	… 13p		
イベントや施策の認知	… 14p		
認知している広告物	… 16p		
認知しているウェブ広告物	… 17p		
閲覧経験のあるサイトやページ	… 18p		
健康のための意識と行動	… 19p		
健康のために行っている行動	… 20p		
健康のための取り組み	… 21p		
「おおさか健活マイレージ アスマイル」アプリの認知	… 23p		
「おおさか健活マイレージ アスマイル」の認知している情報	… 24p		
「おおさか健活マイレージ アスマイル」のダウンロードの有無	… 25p		
「子宮頸がん」「HPVワクチン」の認知	… 26p		
子宮頸がん・HPVに対する意識	… 29p		
HPVワクチン・取り組みに関する認知	… 38p		
HPVワクチンの接種状況	… 42p		
HPVワクチンの接種状況とその理由	… 43p		
大阪・関西万博開催の認知	… 44p		
大阪・関西万博の参加予定状況	… 45p		

調査設計

調査目的	大阪市民に対して実施した健康づくりのプロモーション活動の効果測定を実施する。 また、広告・イベントの接触、認知状況と健康に対する意識の実態を把握する。																																																																
調査エリア	大阪市																																																																
調査対象者	・性別：男女 ・年代：15～69歳																																																																
サンプル数・割付	<p><事前調査> ・本調査：500サンプル</p> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>15～19歳</th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>14</td><td>44</td><td>48</td><td>54</td><td>49</td><td>38</td><td>247</td></tr><tr><td>女性</td><td>14</td><td>47</td><td>49</td><td>55</td><td>49</td><td>39</td><td>253</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>500</td></tr></tbody></table> <p><事後調査> ・本調査：500サンプル</p> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>15～19歳</th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>14</td><td>44</td><td>48</td><td>54</td><td>49</td><td>38</td><td>247</td></tr><tr><td>女性</td><td>14</td><td>47</td><td>49</td><td>55</td><td>49</td><td>39</td><td>253</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>500</td></tr></tbody></table>		15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	合計	男性	14	44	48	54	49	38	247	女性	14	47	49	55	49	39	253								500		15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	合計	男性	14	44	48	54	49	38	247	女性	14	47	49	55	49	39	253								500
	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	合計																																																										
男性	14	44	48	54	49	38	247																																																										
女性	14	47	49	55	49	39	253																																																										
							500																																																										
	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	合計																																																										
男性	14	44	48	54	49	38	247																																																										
女性	14	47	49	55	49	39	253																																																										
							500																																																										
調査期間	事前調査：2024年6月28日（金）～2024年7月2日（火） 事後調査：2025年1月10日（金）～2025年1月17日（金）																																																																
調査手法	インターネット定量調査																																																																



調査結果サマリー

01

大阪市健康増進の 取り組みの認知状況

事前調査が52%に対して事後調査は44%で減少。男性（48%）の方が女性（40%）よりも認知が高い。

参照ページ：p13

02

健康増進のイベントや施策の認知状況 広告物の接触状況

イベントや施策の認知状況は、「おおさか健活マイレージアスマイル特設サイト」「HPVワクチン特設サイト」のウェブサイトが上位にあがるが、認知は1割程度に留まる。
広告の認知においては、「まちなかウォークラリーin梅田」チラシが12%、ウェブ広告でも「まちなかウォークラリーin梅田」8%が高く、「大阪市主催のHPVワクチン接種推奨」7%で続く。

参照ページ：p14,16,17

03

健康のための 意識と行動

意識している割合は事前（70%）に対して、事後調査は63%。
男女ともに意識6割、行動3割半ばに留まる。

参照ページ：p19

04

子宮頸がん、HPV ワクチンの認知・意識

HPV・子宮頸がんの認知は7割前後で、情報の浸透不足が課題。半数以上がワクチンのリスクや効果に関心あり。

参照ページ：p26～29

05

HPVワクチン取り組み に関する認知

認知者のうち、接種方法、国の定期接種の推奨、キャッチアップ接種の提供の認知は7割半ば～8割。ただ、「知っている」と明確に回答したのは2割～2割半ばに留まる。

参照ページ：p38

06

大阪・関西万博認知・ チケット購入状況

認知度は事前調査85%→事後調査79%で減少。
一方、認知者のチケットの購入率は1%→10%に向上。

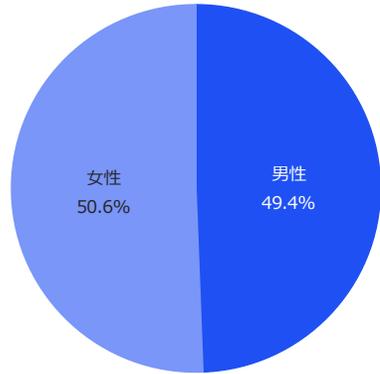
参照ページ：p44～45



プロフィール

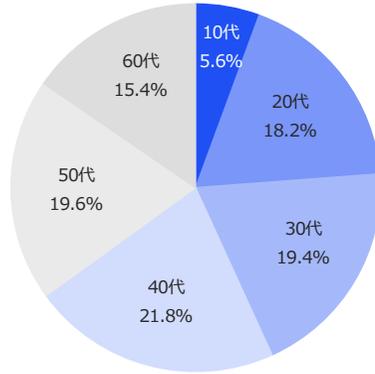
プロフィール＜事前調査＞

性別



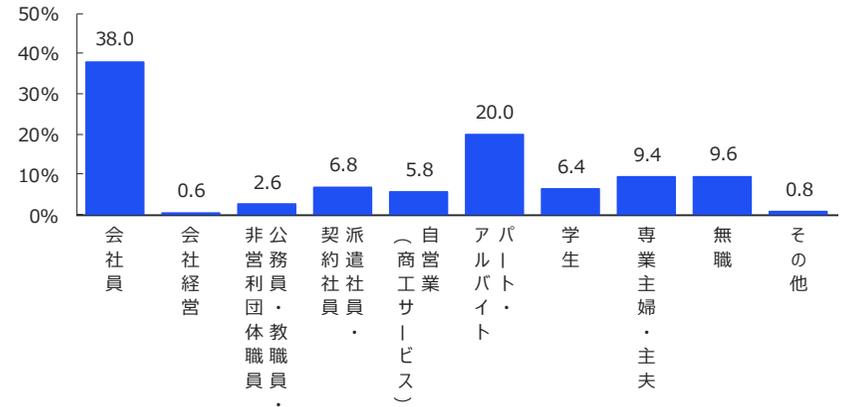
(n=500)

年代



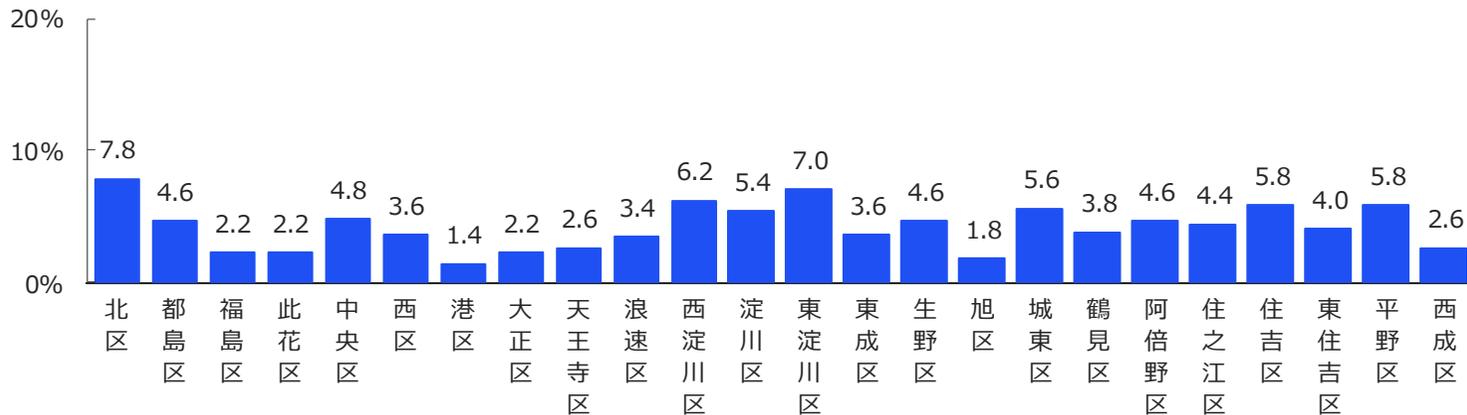
(n=500)

職業



(n=500)

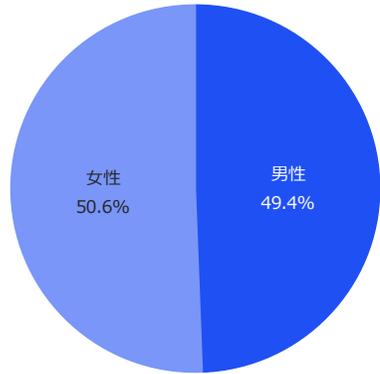
エリア



(n=500)

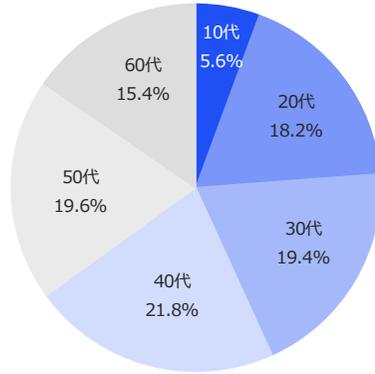
プロフィール＜事後調査＞

性別



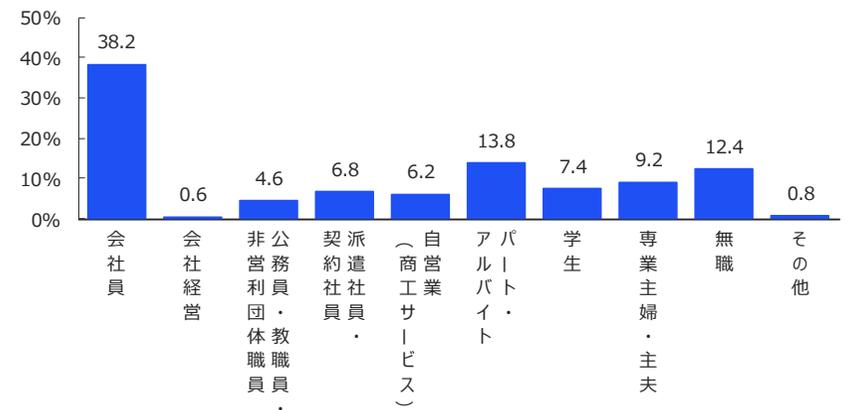
(n=500)

年代



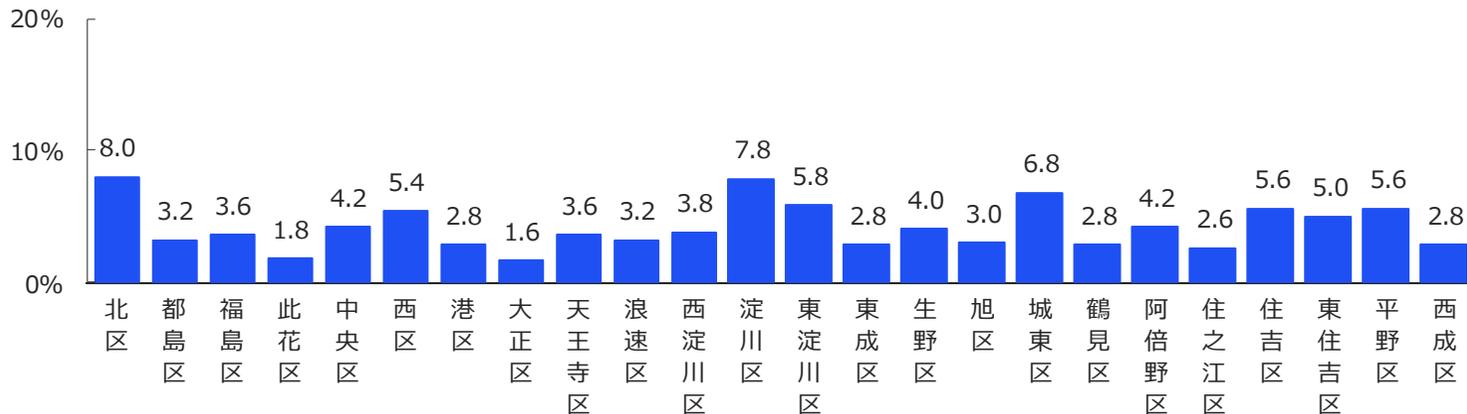
(n=500)

職業



(n=500)

エリア



(n=500)



呈示画像

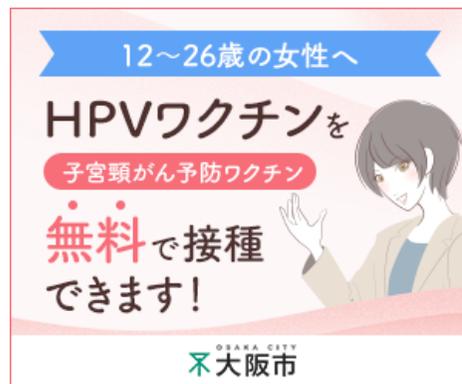
呈示画像 ウェブ広告



HPVワクチン
子宮頸がん予防ワクチン

9月までに
1回目を接種しましょう

OSAKA CITY
大阪市



12~26歳の女性へ

HPVワクチンを
子宮頸がん予防ワクチン

無料で接種
できます!

OSAKA CITY
大阪市



特別シンポジウム

未来を守る、私たちの選択
親子で学ぶ/
子宮頸がんと
HPVワクチンのこと

2024.8.3(土)13:00~ 参加無料

ゲスト:
原 千晶さん

詳細はこちら >

OSAKA CITY
大阪市



OSAKA CITY
大阪市

うめを歩いてプレゼントがもらえる抽選会に参加しよう!

まちなか
ウォークラリー & 抽選会
in 梅田

~アスマイルがっつなく健康への一歩~

2024.10.5(土) 11:00▶16:00

メイン会場 JR大阪駅旅立ちの広場

詳しくはこちら >



OSAKA CITY
大阪市

まちなかウォークラリー&抽選会in梅田

小島よしおさんが
登場! スペシャルトーク
ステージを開催

2024.10.5(土) 事前申込制
(各回先着150名)

第一部 11:00~ 第二部 13:30~ 各回30分

会場 阪急三番街北館地下2階ステージ

詳しくはこちら >



OSAKA CITY
大阪市

大阪市の
秋の健活
2024

in なんば広場

2024.11.17(日) 11:00
16:00

入場無料

詳しくはこちら >

呈示画像 特設サイト

大阪市

無料で接種できるあなたへ

HPVワクチン

子宮頸がん予防ワクチン

について
知ってください



子宮頸がんって何？
ワクチン接種時期
ワクチンの効果
ワクチンを接種するまで
接種のスケジュール
ワクチンの副作用
シンドローム
お問合わせ

子宮頸がんって何？

子宮頸がんは、子宮の入り口にできる「がん」のこと。
主にウイルスの感染が原因です。

このウイルスは、ヒトパピローマウイルス (HPV) といい、発癌リスクが「一部の一過性感染する」と言われています。HPVは性行為で感染することが多く、感染してもほとんどの人は自然に治癒しますが、一部の人には持続感染し、がんになってしまいます。

子宮頸がんは20代後半から増加し、若い世代でも増加する傾向です。
早期のヒールが早期の診断・治療につながります。早期発見・早期治療によって治癒率が高まります。

予防方法

HPVワクチンの接種

HPVワクチンは国の接種が対象です。
ただし、18歳未満の子供は接種できません。接種年齢に達した場合は、18歳以降に接種することができます。

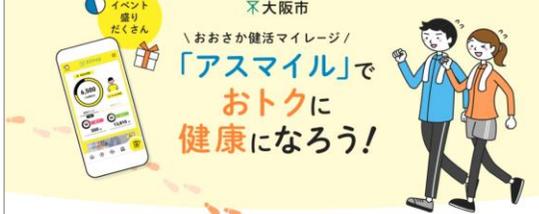
子宮頸がん検診

HPVワクチンを接種していても、効果もありません。子宮頸がん検診を定期的に受けることが推奨されています。

イベント
盛り
だくさん

大阪市

「おおさか健康マイレージ」
「アスマイル」で
おトクに
健康になろう！



「アスマイル」とは イベント情報

おおさか健康マイレージ
「アスマイル」とは？

「アスマイル」とは、大阪府民の健康をサポートするアプリ。
健康活動を記録することで健康増進だけでなく、
ポイントが貯まって電子マネーが当たるなど、うれしい機能付き。

App Store
Google Play

ご利用の流れ
ポイントの貯め方
特典について

イベント情報

大阪市 秋の健康 2024 in なんば広場
2024年11月17日 (日)
10時～16時



調查結果詳細

大阪市の健康増進に関する取組みの認知

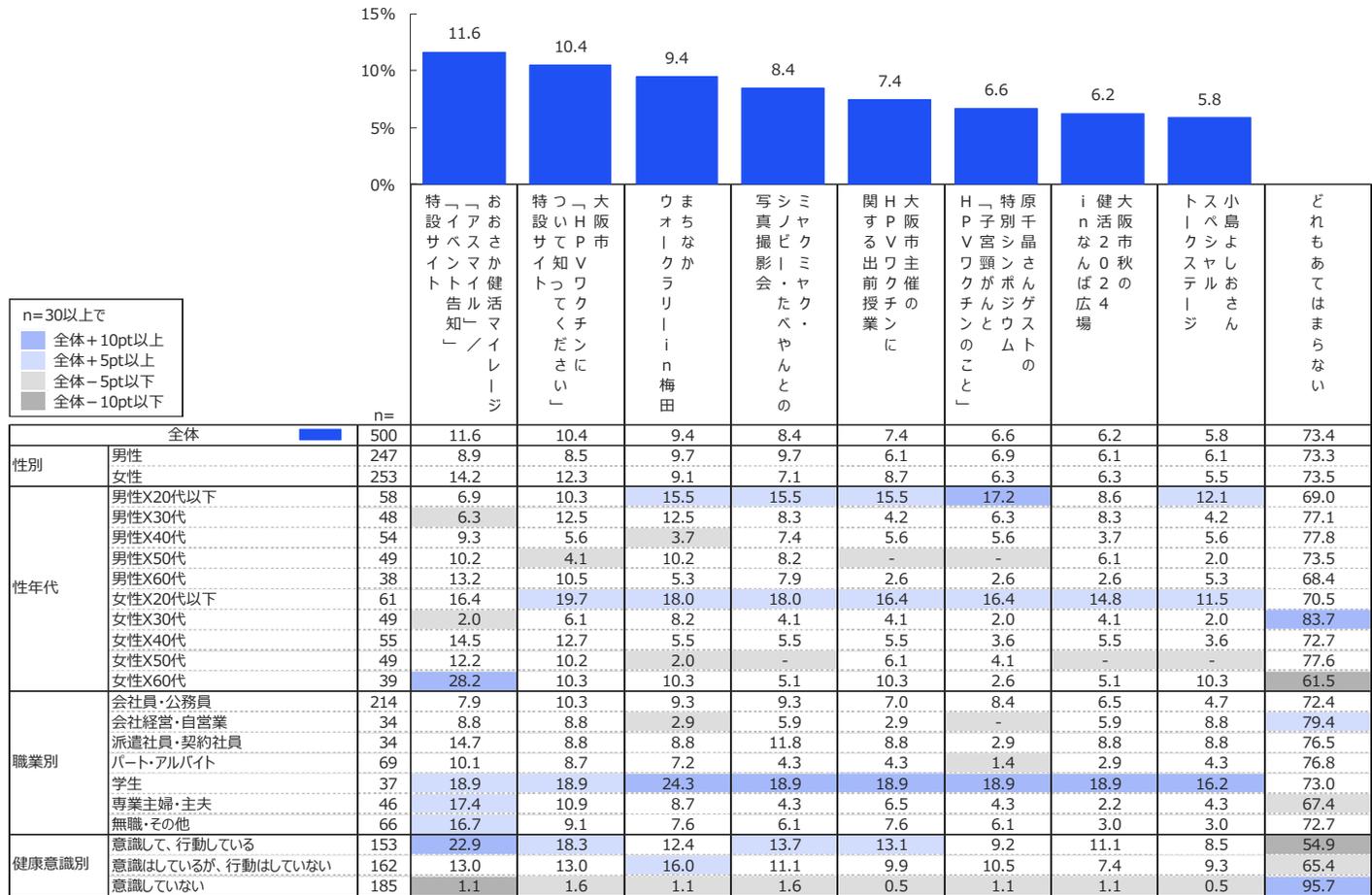
- 全体では「知っている 計」が44%で事前調査（52%）よりも減少。
- 性別でみると、男性の方が女性よりも「知っている 計」がやや高い。
- 性年代別でみると、各属性の中でも認知が高いのは男性20代以下（57%）、男性60代（68%）、女性60代（59%）。

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
			<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 100px; height: 100px; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"> <div style="width: 100%; height: 100%; background-color: #e0e0e0; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; left: 0; width: 100%; height: 100%; background-color: #0070c0; opacity: 0.5;"></div> </div> </div> <div style="font-size: 8px;"> n=30以上で ■ 全体+10pt以上 ■ 全体+5pt以上 ■ 全体-5pt以下 ■ 全体-10pt以下 </div> </div>				
事後調査 全体		500	8.8	17.2	18.2	55.8	44.2
事前調査 全体		500	12.2	21.2	19.0	47.6	52.4
性別	男性	247	9.7	19.4	19.0	51.8	48.2
	女性	253	7.9	15.0	17.4	59.7	40.3
性年代	男性X20代以下	58	13.8	25.9	17.2	43.1	56.9
	男性X30代	48	2.1	22.9	16.7	58.3	41.7
	男性X40代	54	11.1	9.3	20.4	59.3	40.7
	男性X50代	49	14.3	6.1	16.3	63.3	36.7
	男性X60代	38	5.3	36.8	26.3	31.6	68.4
	女性X20代以下	61	4.9	23.0	14.8	57.4	42.6
	女性X30代	49	2.0	8.2	18.4	71.4	28.6
	女性X40代	55	9.1	10.9	12.7	67.3	32.7
	女性X50代	49	8.2	16.3	18.4	57.1	42.9
女性X60代	39	17.9	15.4	25.6	41.0	59.0	
職業別	会社員・公務員	214	11.7	17.8	16.4	54.2	45.8
	会社経営・自営業	34	5.9	11.8	20.6	61.8	38.2
	派遣社員・契約社員	34	11.8	14.7	17.6	55.9	44.1
	パート・アルバイト	69	5.8	10.1	18.8	65.2	34.8
	学生	37	5.4	21.6	21.6	51.4	48.6
	専業主婦・主夫	46	10.9	19.6	19.6	50.0	50.0
	無職・その他	66	3.0	22.7	19.7	54.5	45.5
健康意識別	意識して、行動している	153	18.3	23.5	20.3	37.9	62.1
	意識はしているが、行動はしていない	162	6.8	23.5	22.2	47.5	52.5
	意識していない	185	2.7	6.5	13.0	77.8	22.2

Q1 あなたは、大阪市の健康増進に関する取組みを行っていることをご存知かどうかお聞かせください。(SA)

イベントや施策の認知／ご存知のもの

- 全体では「おおさか健活マイルージアスマイル特設サイト」が12%で最も高く、「大阪市HPVワクチン特設サイト」が10%、「まちなかウォークラリーin梅田」が9%で続く。
- 性年代別でみると女性20代以下は全体と比べてスコアが高いものが多い。

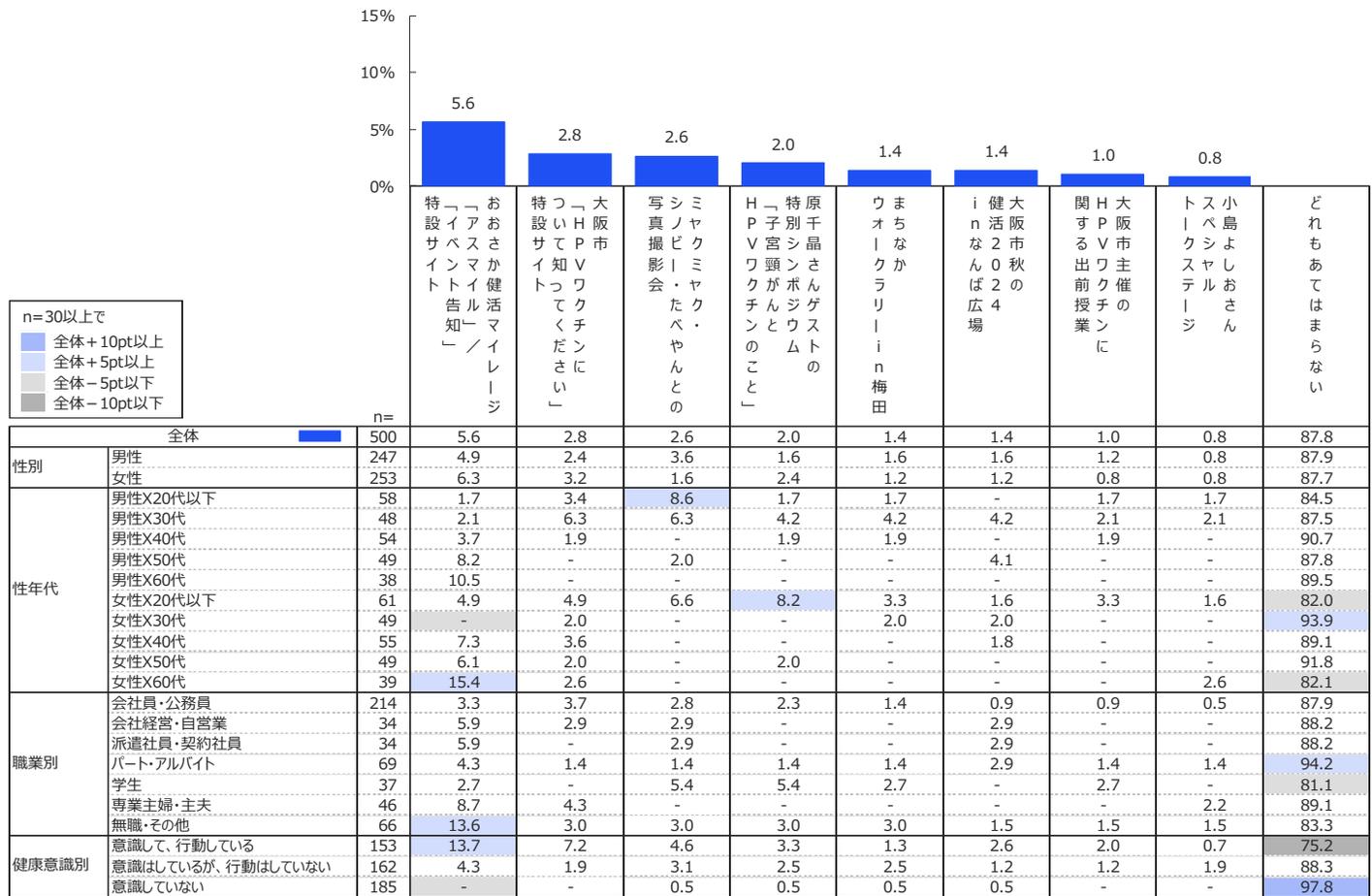


※全体の値を基準に降順並び替え

Q2_1 2024年4月以降において、下記のイベントや施策について、「ご存じのもの」「参加したことがあるもの」をお聞かせください。／ご存じのもの(MA)

イベントや施策の認知／参加したことがあるもの

- 全体では「おおさか健活マイルージアスマイル特設サイト」が6%で最も高く、「大阪市HPVワクチン特設サイト」が3%、「写真撮影会」が3%で続く。
- 性年代別でみると女性20代以下は「特別シンポジウム」が8%で最も高い。

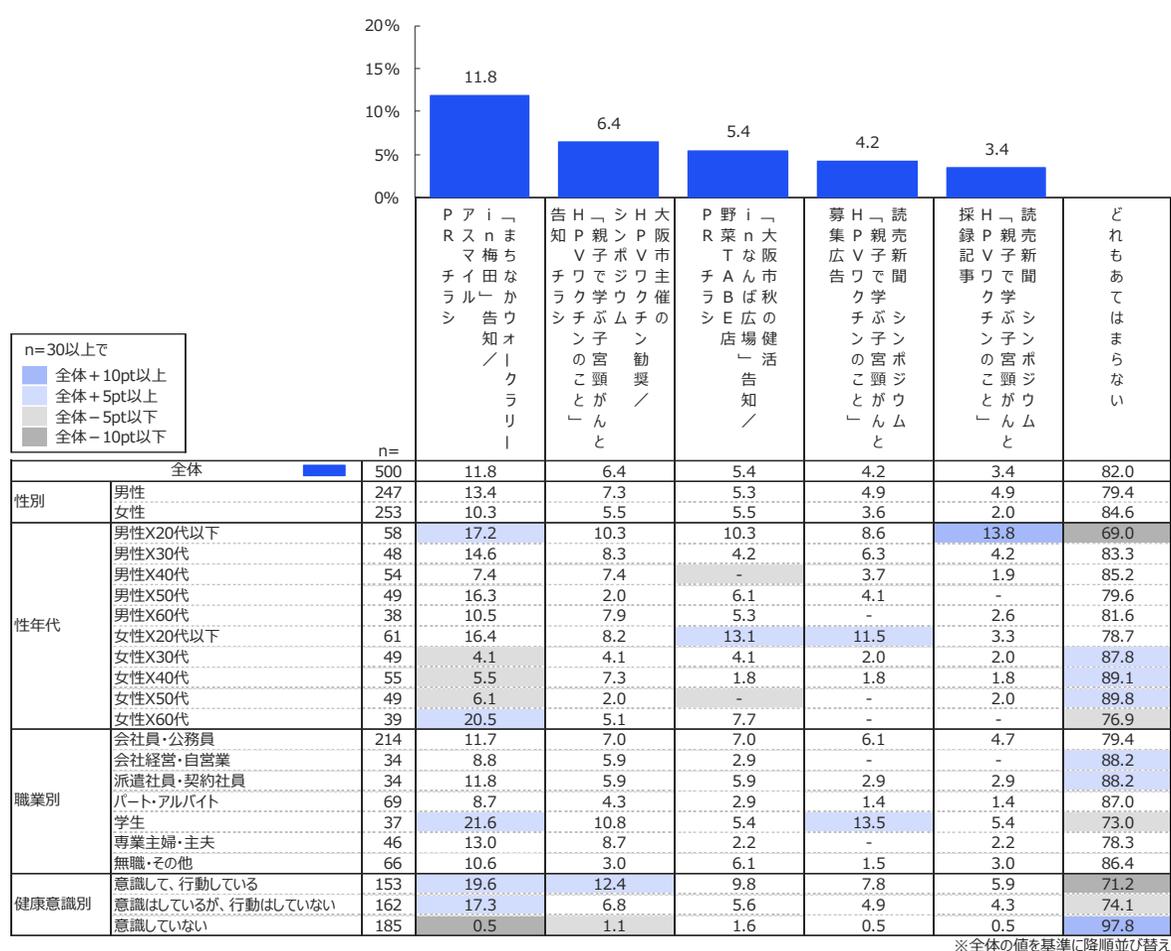


※全体の値を基準に降順並び替え

Q2_2 2024年4月以降において、下記のイベントや施策について、「ご存じのもの」「参加したことがあるもの」をお聞かせください。／参加したことがあるもの(MA)

認知している広告物

- 全体では「まちなかウォークラリーin梅田」が12%で最も高く、「大阪市主催のシンポジウム」「大阪市秋の健活inなんば広場」が5～6%で続く。
- 性年代別でみると男性20代以下は「読売新聞シンポジウム採録記事」が全体と比べて10pt以上高い。

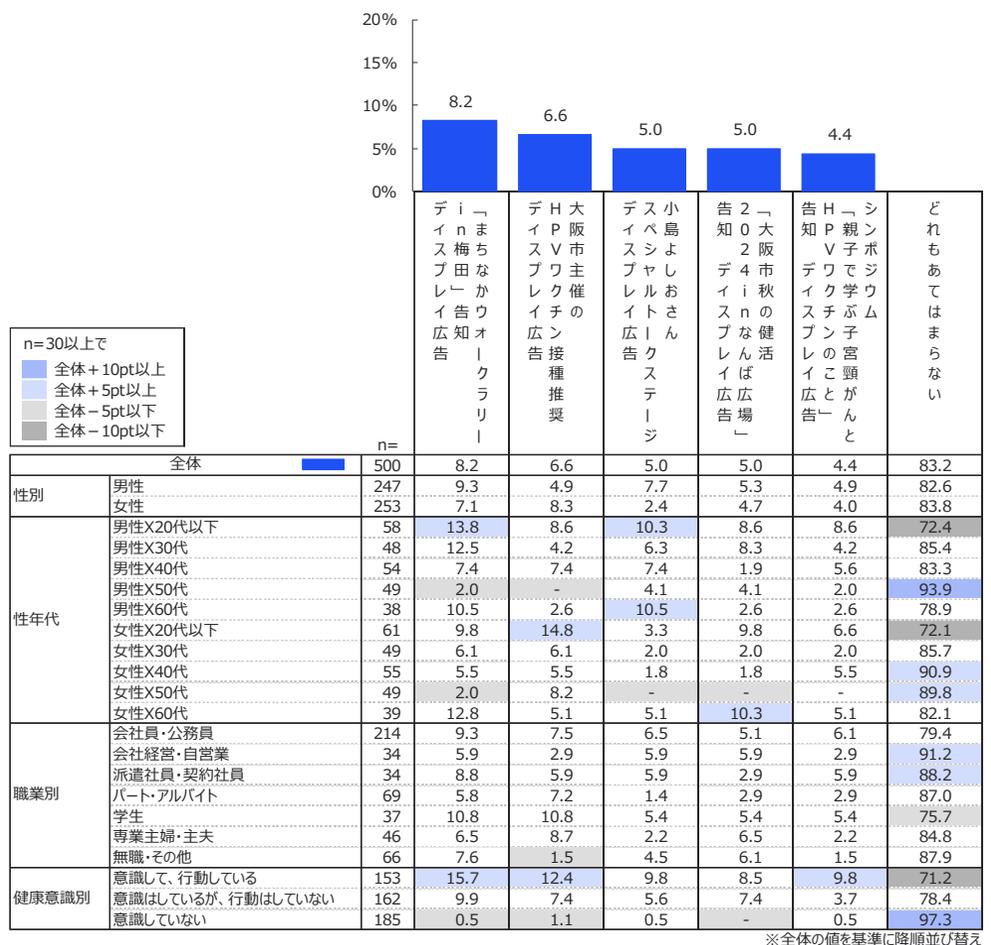


※全体の値を基準に降順並び替え

Q3 2024年4月以降において、下記の広告物でご覧になったことがあるものを聞かせてください。(MA)

認知しているウェブ広告物

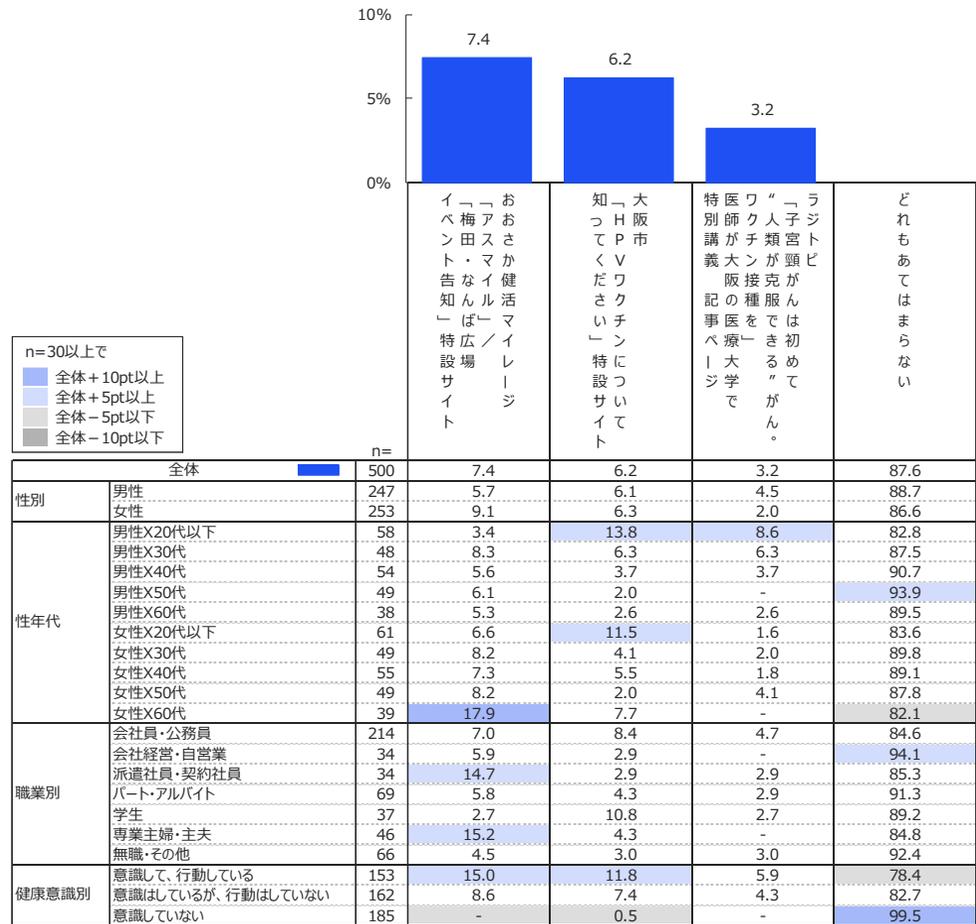
- 全体では「まちなかウォークラリーin梅田」が8%、「大阪市主催のHPVワクチン接種推奨」「小島よしおさんスペシャルトークステージ」が5～7%で続く。
- 性年代別でみると、女性20代以下は「大阪市主催のHPVワクチン接種推奨」が15%で最も高い。



Q4 2024年4月以降において、下記のウェブ広告でご覧になったことがあるものをお聞かせください。(MA)

閲覧経験のあるサイトやページ

- 全体では「おおさか健活マイレージアスマイル特設サイト」が7%で最も高く、「大阪市HPVワクチン特設サイト」が6%。
- 性年代別でみると、男女20代以下は「大阪市HPVワクチン特設サイト」が最も高い。



※全体の値を基準に降順並び替え

Q5 2024年4月以降において、下記のサイトやページでご覧になったことがあるものをお聞かせください。(MA)

健康のための意識と行動

- 事後調査全体では「意識している 計」が63%。内訳をみると、「意識して行動している」が31%、「意識しているが行動していない」が32%。
- 事前調査全体では「意識している 計」が70%、事前調査に比べて事後調査では健康を意識している割合は減少。
- 男女ともに意識している割合は6割程度だが、実際に行動している割合は3割半ば。

		n=	意識している 計			(%)
			意識して、行動している	意識はしているが、行動はしていない	意識していない	意識している 計
事後調査 全体		500	30.6	32.4	37.0	63.0
事前調査 全体		500	30.4	39.6	30.0	70.0
性別	男性	247	31.6	30.4	38.1	61.9
	女性	253	29.6	34.4	36.0	64.0
性年代	男性X20代以下	58	22.4	31.0	46.6	53.4
	男性X30代	48	16.7	43.8	39.6	60.4
	男性X40代	54	33.3	29.6	37.0	63.0
	男性X50代	49	40.8	20.4	38.8	61.2
	男性X60代	38	50.0	26.3	23.7	76.3
	女性X20代以下	61	29.5	32.8	37.7	62.3
	女性X30代	49	22.4	30.6	46.9	53.1
	女性X40代	55	23.6	29.1	47.3	52.7
	女性X50代	49	34.7	40.8	24.5	75.5
	女性X60代	39	41.0	41.0	17.9	82.1
職業別	会社員・公務員	214	31.3	28.0	40.7	59.3
	会社経営・自営業	34	29.4	44.1	26.5	73.5
	派遣社員・契約社員	34	38.2	38.2	23.5	76.5
	パート・アルバイト	69	34.8	29.0	36.2	63.8
	学生	37	24.3	45.9	29.7	70.3
	専業主婦・主夫	46	26.1	41.3	32.6	67.4
	無職・その他	66	27.3	27.3	45.5	54.5
	健康意識別	意識して、行動している	153	100.0		
	意識はしているが、行動はしていない	162		100.0		100.0
	意識していない	185			100.0	-

Q6 あなたは、健康のために意識して行動しているかお聞かせください。(SA)

健康のために行っている行動

- よく出てきたワードは「歩く」「運動」「食事」で、性別・年代問わず、意識してとっている行動。
- 29歳以下では早寝早起き、歩くといった日々の生活での意識した行動がみられ、30～40代になると筋トレやジム通い、50歳以上になると健康診断といった項目がみられる。男性若年層で“野菜”というワードが複数あったことが特徴的だった。

具体的な行動	性別	年齢
早寝早起き 手洗いうがい野菜をたべる	男性	17歳
階段の使用頻度を多くしている。	男性	21歳
意識して歩く	男性	25歳
野菜ジュース毎日	男性	27歳
会社の通勤を歩いている。	男性	28歳
適度に運動をしてバランス良くご飯を食べるようにしている。	男性	30歳
運動を週3日	男性	34歳
ご飯を残さず食べる	男性	36歳
ストレッチと散歩は毎日するようにしている	男性	37歳
できるだけ歩く、階段移動。野菜を意識して食べる。	男性	42歳
ジム通いや毎日の筋トレなど	男性	44歳
筋トレ、有酸素運動	男性	45歳
ウォーキングと健康に良い食生活の実施	男性	46歳
ウォーキング、定期的な通院	男性	49歳
運動と睡眠	男性	49歳
整形外科で言われた運動を毎日している	男性	52歳
適度な運動 間食をしない 3食食べる 腹八分目	男性	53歳
朝早く起きて夜早く寝る1日3食食べる適度に運動をする今を楽しく生きる	男性	55歳
水分補給 歩く サプリメント	男性	56歳
食生活を食べ過ぎないようにして睡眠をとるようにしている	男性	58歳
食事のバランス	男性	61歳
暴饮暴食の禁止	男性	63歳
筋トレ、ストレッチ、ウォーキング、サウナ	男性	65歳
テニスとウォーキング	男性	66歳
健康診断、ジム通い	男性	66歳
近隣の8軒のスーパーに毎日買い出しに行くことによって歩数は1万歩を超えるし、安くて品質の良い食材も確保できる。	男性	68歳

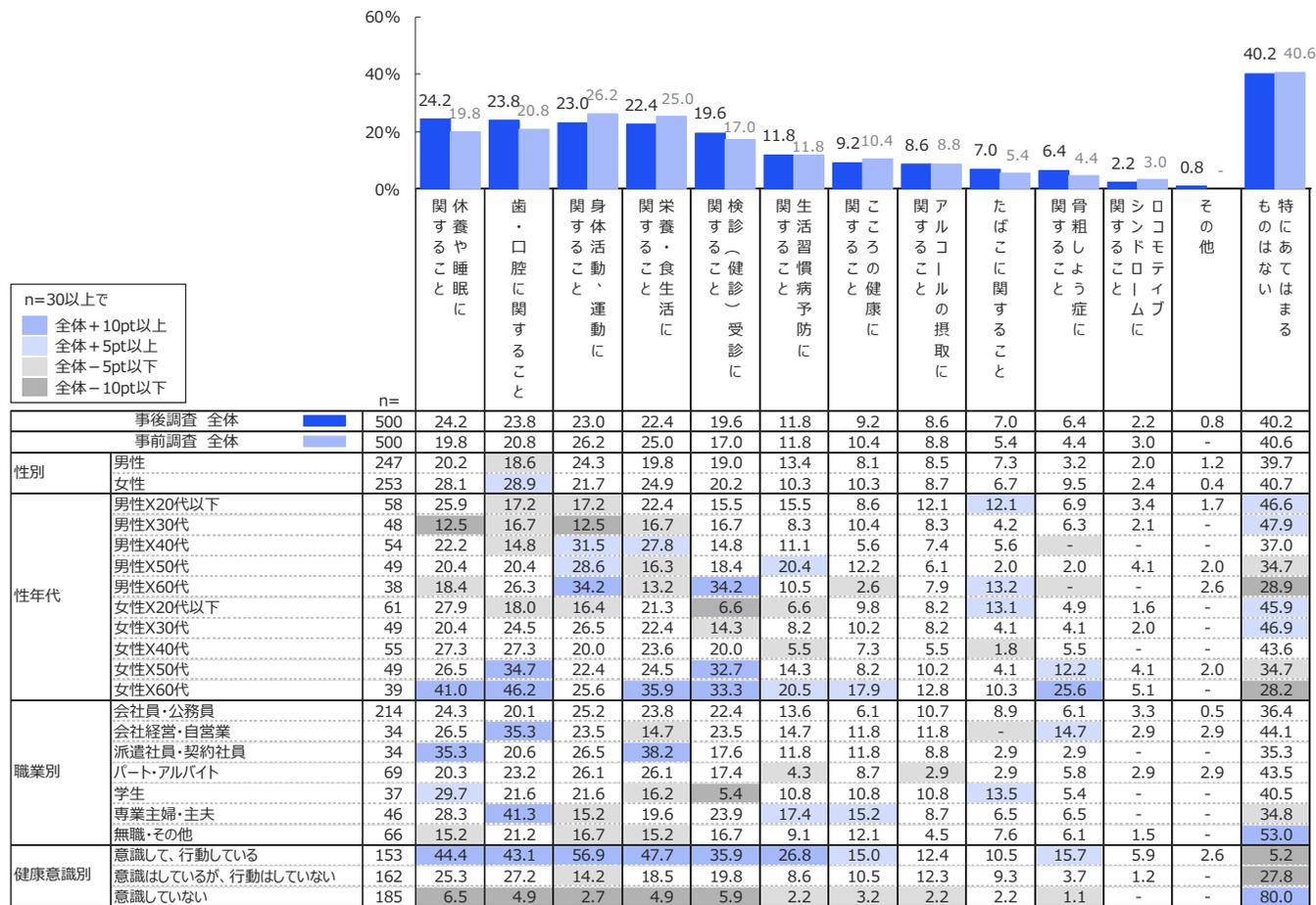
具体的な行動	性別	年齢
毎日運動するようにしている	女性	17歳
毎日1万歩歩く	女性	19歳
タバコに近寄らない	女性	23歳
積極的にワクチンなどをうちに行っている	女性	24歳
睡眠時間をしっかり確保し、意識的に何もしない時間を設ける	女性	25歳
ウォーキングをしていること。	女性	29歳
なるべく階段を使う	女性	30歳
生鮮食品を毎日摂る。ストレッチやリンパ流しをする。ファーストフードで飲食しない。	女性	33歳
週2.3日、ジムに通って筋トレや有酸素運動をしている	女性	37歳
ウォーキング	女性	40歳
食生活と運動	女性	44歳
できるだけ歩く	女性	44歳
散歩 よく寝る	女性	45歳
階段を使う	女性	48歳
自宅でステップ運動と、ポディスカルプチャー(ぶるぶるマシン)をしている。太らないように食事に気を付けている	女性	54歳
定期的な検査	女性	55歳
糖質を抑える	女性	55歳
毎日徒歩通勤している(10000歩以上歩く)。スポーツクラブに通っている。	女性	56歳
栄養バランス	女性	58歳
まずは規則正しく早寝早起きし起床時にクチュクチュうがい歯を磨きながらストレッチ家事しながら朝食でたんぱく質な食事。その後また家事、買い出しを3件から5件たくさん歩くetc...	女性	60歳
医者に細かく聞く	女性	62歳
1日10000歩目標	女性	62歳
健脳腸活	女性	63歳
健康診断に行ったり、バランスの取れた食事。	女性	67歳

※抜粋データ

Q7 あなたは、実際に健康のためにどのような行動をしているか、何でもご自由にお聞かせください。(FA)

健康のための取り組み／現在取り組んでいる行動

- 事後調査全体では「休養や睡眠」「歯・口腔」「身体活動、運動」が上位にあがる。
- 事前調査と比べると「休養や睡眠」「歯・口腔」「検診受診」などのスコアがアップしている。

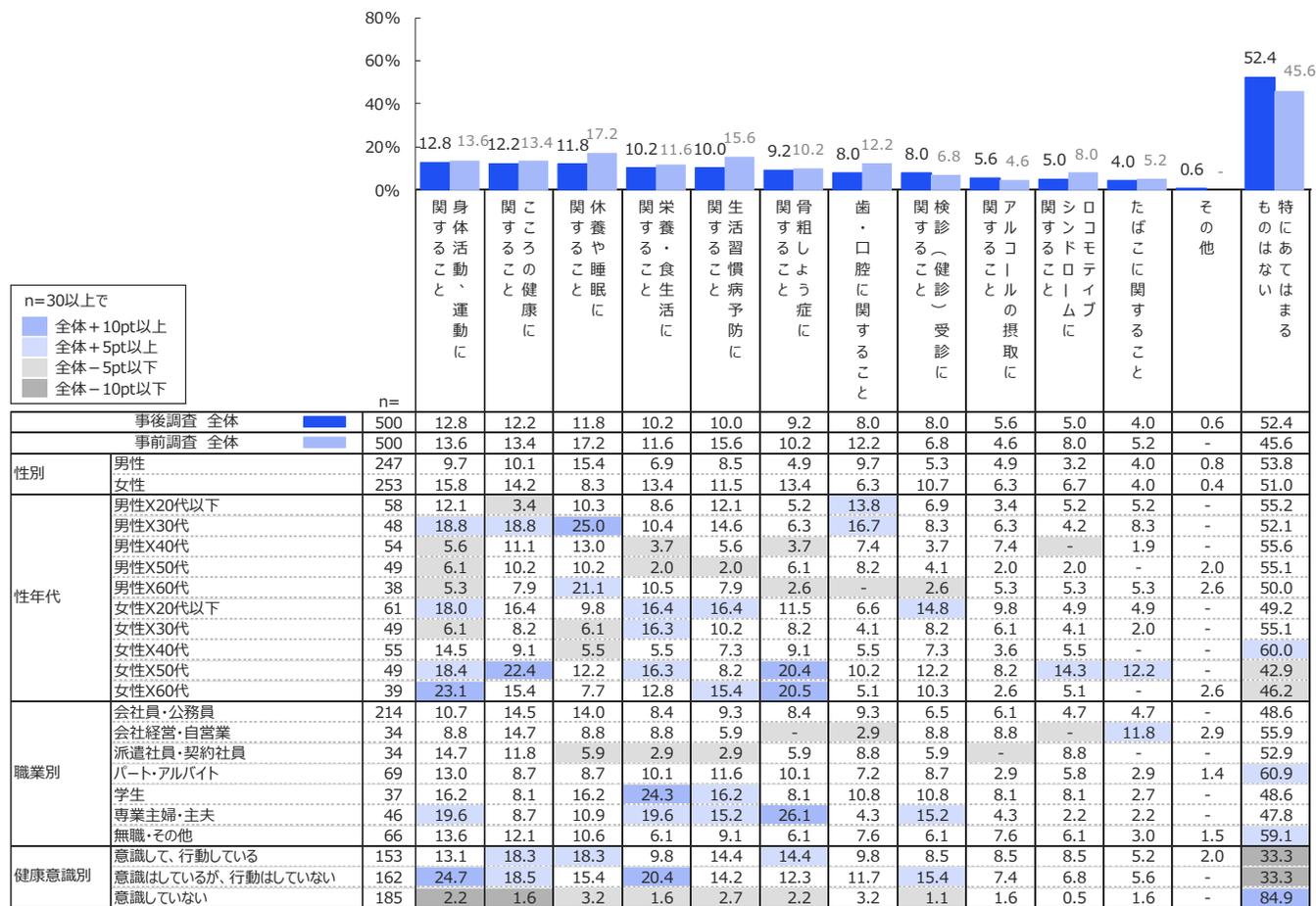


※全体の値を基準に降順並び替え

Q8_1 あなたの健康のための取り組みについて、各項目であてはまるものをお聞かせください。／現在取り組んでいる行動(MA)

健康のための取り組み／今後取り組んでみたい、興味があるもの

- 事後調査全体では「身体活動、運動」「こころの健康」「休養や睡眠」が上位にあがるが、いずれも1割程度。
- 事前・事後の全体ともに、「特にあてはまるものはない」が半数近くを占める。



※全体の値を基準に降順並び替え

Q8_2 あなたの健康のための取り組みについて、各項目であてはまるものをお聞かせください。／今後取り組んでみたい、興味があるもの(MA)

「おおさか健活マイレージ アスマイル」アプリの認知

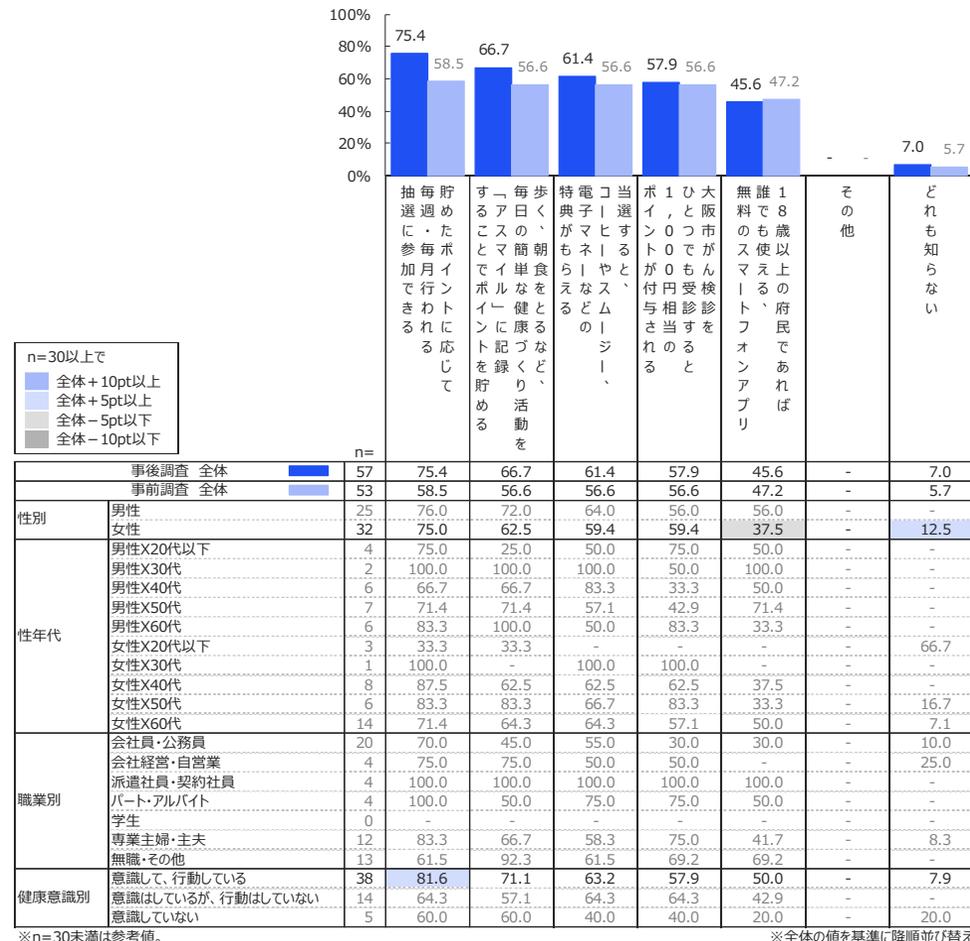
- 事後調査全体では「知っている 計」は23%で、「知っている」「聞いたことはある」がそれぞれ11%。事前調査からの認知からほぼ横ばい。
- 性年代別で見ると、男女ともに60代の認知が比較的高く、男性60代では「知っている 計」が29%、女性60代では49%。

		n=	知っている 計 (%)			知っている 計 (%)
			知っている	聞いたことはある	知らない	
事後調査 全体		500	11.4	11.4	77.2	22.8
事前調査 全体		500	10.6	15.8	73.6	26.4
性別	男性	247	10.1	12.1	77.7	22.3
	女性	253	12.6	10.7	76.7	23.3
性年代	男性X20代以下	58	6.9	17.2	75.9	24.1
	男性X30代	48	4.2	12.5	83.3	16.7
	男性X40代	54	11.1	9.3	79.6	20.4
	男性X50代	49	14.3	8.2	77.6	22.4
	男性X60代	38	15.8	13.2	71.1	28.9
	女性X20代以下	61	4.9	18.0	77.0	23.0
	女性X30代	49	2.0	6.1	91.8	8.2
	女性X40代	55	14.5	5.5	80.0	20.0
	女性X50代	49	12.2	10.2	77.6	22.4
	女性X60代	39	35.9	12.8	51.3	48.7
職業別	会社員・公務員	214	9.3	13.1	77.6	22.4
	会社経営・自営業	34	11.8	11.8	76.5	23.5
	派遣社員・契約社員	34	11.8	11.8	76.5	23.5
	パート・アルバイト	69	5.8	8.7	85.5	14.5
	学生	37	16.2		83.8	16.2
	専業主婦・主夫	46	26.1	8.7	65.2	34.8
	無職・その他	66	19.7	7.6	72.7	27.3
	健康意識別					
意識して、行動している	153	24.8	11.1	64.1	35.9	
意識はしているが、行動はしていない	162	8.6	21.0	70.4	29.6	
意識していない	185	2.2		94.1	5.9	

Q9 あなたは、「おおさか健活マイレージ アスマイル」というアプリをご存知かどうかお聞かせください。(SA)

「おおさか健活マイレージ アスマイル」の認知している情報

- 事後調査全体では「貯めたポイントに応じて抽選に参加できる」が75%で最も高く、「アスマイルに記録してポイントを貯める」が67%、「当選すると特典がもらえる」が61%で続く。
- 事前調査と比べると「貯めたポイントに応じて抽選に参加できる」「アスマイルに記録してポイントを貯める」は10pt以上増加している。



Q10 あなたがご存知の「おおさか健活マイレージ アスマイル」の情報をお聞かせください。(MA)【「おおさか健活マイレージ アスマイル」アプリ認知者ベース】

「おおさか健活マイレージ アスマイル」のダウンロードの有無

- 事後調査全体では「ダウンロード経験あり 計」が88%、「現在利用している」は61%、「ダウンロードはしているが、利用していない」は18%。
- 事前調査と比べると「現在利用している」は5pt程度増加している。

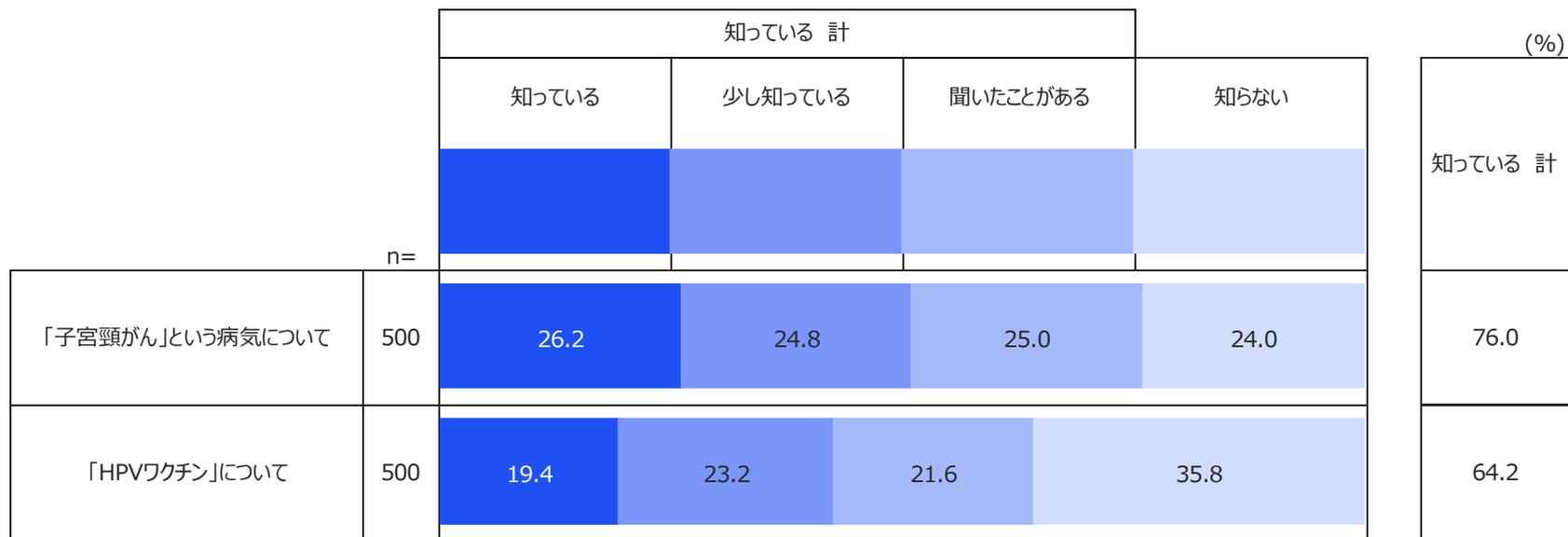
		n=	ダウンロード経験あり 計 (%)				ダウンロード経験あり 計 (%)
			ダウンロードして、現在利用している	ダウンロードはしているが、利用していない	過去ダウンロードしていたが、今はしていない	これまでダウンロードはしたことがない	
事後調査 全体		57	61.4	17.5	8.8	12.3	87.7
事前調査 全体		53	54.7	17.0	9.4	18.9	81.1
性別	男性	25	68.0		24.0	8.0	100.0
	女性	32	56.3	12.5	9.4	21.9	78.1
性年代	男性X20代以下	4	50.0	25.0		25.0	100.0
	男性X30代	2	100.0				100.0
	男性X40代	6	33.3		66.7		100.0
	男性X50代	7	85.7		14.3		100.0
	男性X60代	6	83.3		16.7		100.0
	女性X20代以下	3	66.7		33.3		66.7
	女性X30代	1	100.0				100.0
	女性X40代	8	50.0	12.5	25.0	12.5	87.5
	女性X50代	6	50.0		50.0		50.0
	女性X60代	14	64.3	14.3	7.1	14.3	85.7
職業別	会社員・公務員	20	50.0	30.0	10.0	10.0	90.0
	会社経営・自営業	4	75.0			25.0	75.0
	派遣社員・契約社員	4	100.0				100.0
	パート・アルバイト	4	75.0			25.0	100.0
	学生	0					-
	専業主婦・主夫	12	58.3	8.3		33.3	66.7
	無職・その他	13	61.5	23.1		15.4	100.0
健康意識別	意識して、行動している	38	71.1	10.5	7.9	10.5	89.5
	意識はしているが、行動はしていない	14	42.9	28.6	14.3	14.3	85.7
	意識していない	5	40.0	40.0		20.0	80.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q11 あなたは、「おおさか健活マイレージ アスマイル」をダウンロードしているかお聞かせください。(SA)【「おおさか健活マイレージ アスマイル」アプリ認知者ベース】

「子宮頸がん」「HPVワクチン」の認知／一覧

- 子宮頸がんの「知っている 計」は76%、HPVワクチンの「知っている 計」は64%。



Q12 あなたは、「子宮頸がん」「HPVワクチン」をご存知かどうかお聞かせください。(各SA)

「子宮頸がん」の認知

- 事前調査全体では、「知っている 計」が79%。対して、事後調査全体では「知っている 計」が76%で横ばい。
- 女性の「知っている 計」が81%。男性の20～30代の認知は6割程度だが、男性40～60代の認知は7割半ば～8割で女性と同程度。

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
事後調査 全体		500	26.2	24.8	25.0	24.0	76.0
事前調査 全体		500	27.0	20.6	31.2	21.2	78.8
性別	男性	247	18.2	20.6	32.0	29.1	70.9
	女性	253	34.0	28.9	18.2	19.0	81.0
性年代	男性X20代以下	58	29.3	5.2	25.9	39.7	60.3
	男性X30代	48	12.5	18.8	33.3	35.4	64.6
	男性X40代	54	9.3	25.9	38.9	25.9	74.1
	男性X50代	49	20.4	28.6	32.7	18.4	81.6
	男性X60代	38	18.4	28.9	28.9	23.7	76.3
	女性X20代以下	61	31.1	32.8	11.5	24.6	75.4
	女性X30代	49	24.5	28.6	26.5	20.4	79.6
	女性X40代	55	36.4	21.8	18.2	23.6	76.4
	女性X50代	49	38.8	34.7	18.4	8.2	91.8
	女性X60代	39	41.0	25.6	17.9	15.4	84.6
職業別	会社員・公務員	214	23.4	29.4	23.4	23.8	76.2
	会社経営・自営業	34	20.6	23.5	38.2	17.6	82.4
	派遣社員・契約社員	34	26.5	14.7	29.4	29.4	70.6
	パート・アルバイト	69	18.8	26.1	27.5	27.5	72.5
	学生	37	37.8	18.9	21.6	21.6	78.4
	専業主婦・主夫	46	50.0	26.1	10.9	13.0	87.0
	無職・その他	66	22.7	16.7	30.3	30.3	69.7
健康意識別	意識して、行動している	153	41.2	32.7	15.7	10.5	89.5
	意識はしているが、行動はしていない	162	30.2	27.8	32.1	9.9	90.1
	意識していない	185	10.3	15.7	26.5	47.6	52.4

Q12_1 あなたは、「子宮頸がん」「HPVワクチン」をご存知かどうかお聞かせください。／「子宮頸がん」という病気について(SA)

「HPVワクチン」の認知

- 事前調査全体では、「知っている 計」が60%。対して、事後調査全体では「知っている 計」が64%で増加。
- 性別でみると、男性の「知っている 計」が60%に対して、女性の「知っている 計」が68%。
- 女性の方が認知している割合が高いが、男性20代においては「知っている」が26%で女性と同程度浸透している。

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
			<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="font-size: 8px;"> n=30以上で ■ 全体+10pt以上 ■ 全体+5pt以上 ■ 全体-5pt以下 ■ 全体-10pt以下 </div> </div>				
事後調査 全体		500	19.4	23.2	21.6	35.8	64.2
事前調査 全体		500	17.8	15.8	26.8	39.6	60.4
性別	男性	247	14.2	21.1	25.1	39.7	60.3
	女性	253	24.5	25.3	18.2	32.0	68.0
性年代	男性X20代以下	58	25.9	13.8	22.4	37.9	62.1
	男性X30代	48	8.3	20.8	31.3	39.6	60.4
	男性X40代	54	7.4	25.9	22.2	44.4	55.6
	男性X50代	49	14.3	20.4	22.4	42.9	57.1
	男性X60代	38	13.2	26.3	28.9	31.6	68.4
	女性X20代以下	61	24.6	23.0	18.0	34.4	65.6
	女性X30代	49	14.3	28.6	16.3	40.8	59.2
	女性X40代	55	27.3	18.2	21.8	32.7	67.3
	女性X50代	49	30.6	34.7	16.3	18.4	81.6
女性X60代	39	25.6	23.1	17.9	33.3	66.7	
職業別	会社員・公務員	214	19.2	27.1	20.1	33.6	66.4
	会社経営・自営業	34	14.7	17.6	17.6	50.0	50.0
	派遣社員・契約社員	34	20.6	17.6	23.5	38.2	61.8
	パート・アルバイト	69	13.0	20.3	23.2	43.5	56.5
	学生	37	32.4	13.5	27.0	27.0	73.0
	専業主婦・主夫	46	28.3	23.9	23.9	23.9	76.1
	無職・その他	66	15.2	24.2	21.2	39.4	60.6
健康意識別	意識して、行動している	153	33.3	31.4	17.0	18.3	81.7
	意識はしているが、行動はしていない	162	19.1	27.2	27.8	25.9	74.1
	意識していない	185	8.1	13.0	20.0	58.9	41.1

Q12_2 あなたは、「子宮頸がん」「HPVワクチン」をご存知かどうかお聞かせください。／「HPVワクチン」について(SA)

子宮頸がん・HPVに対する意識／一覧

- 子宮頸がんが若い女性に増えてきているという認識は6割を超えているが、他の項目においては5割前後の浸透度となっている。
- HPVワクチンについて十分な情報がないと感じている方（54%）、HPVワクチンについてのリスクを知りたい方（58%）は半数以上。
- リスクや効果について関心を持っているが、十分な情報がないと感じていて、HPVと子宮頸がんの認識は完全には浸透していない。

	n=	そう思う 計					そう思う 計 (%)
		非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
HPVは子宮頸がんの原因となるウイルスである	255	17.3	37.3	41.6	3.1	0.8	54.5
子宮頸がんは20～30歳代の若い女性に増えてきている	255	14.5	48.6	32.9	3.5	0.4	63.1
HPVは、性交渉の経験のある女性であれば、誰でも一生に一度は感染する可能性がある	255	17.3	38.4	40.0	3.1	1.2	55.7
私は、子宮頸がんになる可能性は高くないと思う	255	16.9	20.8	46.3	8.6	7.5	37.6
HPVワクチンの接種でHPVの感染を90%予防できる	255	14.5	35.7	44.7	2.7	2.4	50.2
1年間に約3,000人の方が子宮頸がんで亡くなっている	255	12.9	35.3	45.5	4.7	1.6	48.2
HPVワクチンについての十分な情報がない	255	14.1	39.6	38.8	4.7	2.7	53.7
HPVワクチンについてのリスクを知りたい	255	15.7	42.0	34.1	5.1	3.1	57.6

Q13 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。(各SA)【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／HPVは子宮頸がんの原因となるウイルスである

- 事後調査全体では、「そう思う 計」が55%。内訳は、「非常にそう思う」が17%、「そう思う」が37%。（事前との比較は横ばい。）

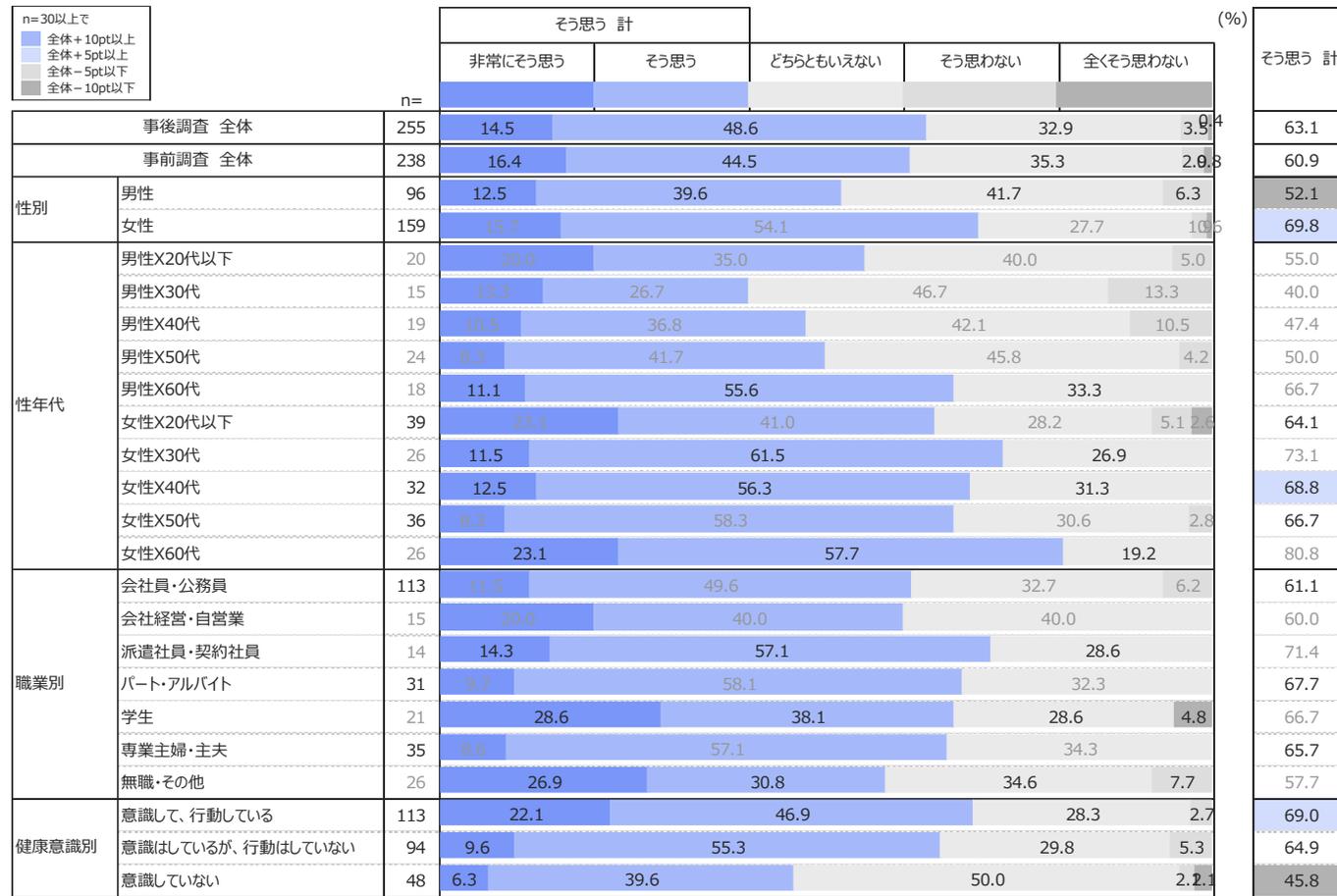
		n=	「そう思う」計 (%)					「そう思う」計 (%)
			非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
事後調査 全体		255	17.3	37.3		41.6	3.0	54.5
事前調査 全体		238	19.3	36.6		39.1	2.5	55.9
性別	男性	96	12.5	39.6		43.8	4.2	52.1
	女性	159	20.1	35.8		40.3	2.5	56.0
性年代	男性X20代以下	20	20.0	40.0		30.0	10.0	60.0
	男性X30代	15	26.7	26.7		40.0	6.7	53.3
	男性X40代	19	5.3	47.4		47.4		52.6
	男性X50代	24	8.3	41.7		45.8	4.2	50.0
	男性X60代	18	5.6	38.9		55.6		44.4
	女性X20代以下	39	25.6	20.5		46.2	5.1	46.2
	女性X30代	26	11.5	30.8		53.8	3.8	42.3
	女性X40代	32	25.0	40.6		31.3	3.1	65.6
	女性X50代	36	16.7	41.7		38.9	2.8	58.3
女性X60代	26	19.2	50.0		30.8		69.2	
職業別	会社員・公務員	113	15.0	38.1		42.5	4.4	53.1
	会社経営・自営業	15	20.0	40.0		40.0		60.0
	派遣社員・契約社員	14	21.4	28.6		42.9	7.1	50.0
	パート・アルバイト	31	9.7	41.9		45.2	3.2	51.6
	学生	21	23.8	19.0		47.6	4.8	42.9
	専業主婦・主夫	35	17.1	45.7		34.3	2.9	62.9
	無職・その他	26	26.9	34.6		38.5		61.5
健康意識別	意識して、行動している	113	19.5	39.8		36.3	3.0	59.3
	意識はしているが、行動はしていない	94	14.9	42.6		41.5	1.1	57.4
	意識していない	48	16.7	20.8		54.2	6.3	37.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_1 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／HPVは子宮頸がんの原因となるウイルスである(SA)
【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／子宮頸がんは20～30歳代の若い女性に増えてきている

- 事後調査全体では、「そう思う 計」が63%。内訳をみると、「非常にそう思う」が15%、「そう思う」が49%。（事前との比較は横ばい。）



Q13_2 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／子宮頸がんは20～30歳代の若い女性に増えてきている(SA)【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／

HPVは、性交渉の経験のある女性であれば、誰でも一生に一度は感染する可能性がある

- 事前調査全体では、「そう思う 計」が50%。
事後調査全体では、「そう思う 計」が56%で増加。内訳をみると、「非常にそう思う」が17%、「そう思う」が38%。

		n=	「そう思う」計 (%)					「そう思う」計 (%)
			非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
事後調査 全体		255	17.3	38.4		40.0	3.1	55.7
事前調査 全体		238	18.9	30.3		42.0	5.9	49.2
性別	男性	96	12.5	33.3		50.0	3.1	45.8
	女性	159	20.1	41.5		34.0	3.1	61.6
性年代	男性X20代以下	20	20.0	50.0		30.0		70.0
	男性X30代	15	20.0	26.7		46.7	6.7	46.7
	男性X40代	19	5.3	47.4		42.1	5.3	52.6
	男性X50代	24	8.3	25.0		62.5	4.2	33.3
	男性X60代	18	11.1	16.7		66.7	5.6	27.8
	女性X20代以下	39	17.9	30.8		35.9	12.8	48.7
	女性X30代	26	15.4	42.3		42.3		57.7
	女性X40代	32		37.5	28.1	31.3	3.1	65.6
	女性X50代	36	13.9	50.0		36.1		63.9
女性X60代	26	15.4	61.5		23.1		76.9	
職業別	会社員・公務員	113	15.9	38.9		42.5	2.7	54.9
	会社経営・自営業	15	13.3	13.3		66.7	6.7	26.7
	派遣社員・契約社員	14	28.6	21.4		50.0		50.0
	パート・アルバイト	31	9.7	48.4		38.7	3.2	58.1
	学生	21	19.0	28.6		33.3	14.3	47.6
	専業主婦・主夫	35	17.1	57.1		25.7		74.3
	無職・その他	26	26.9	30.8		34.6	7.7	57.7
健康意識別	意識して、行動している	113	22.1	38.9		33.6	3.5	61.1
	意識はしているが、行動はしていない	94	10.6	46.8		39.4	3.2	57.4
	意識していない	48	18.8	20.8		56.3	2.2	39.6

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_3 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／HPVは、性交渉の経験のある女性であれば、誰でも一生に一度は感染する可能性がある(SA) 【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／私は、子宮頸がんになる可能性は高くないと思う

- 事後調査全体では、「そう思う 計」が38%。内訳をみると、「非常にそう思う」が17%、「そう思う」が21%。
- 事前調査と比べて、「そう思う 計」が10pt程度減少しており、子宮頸がんへ意識が変わっていると考えられる。

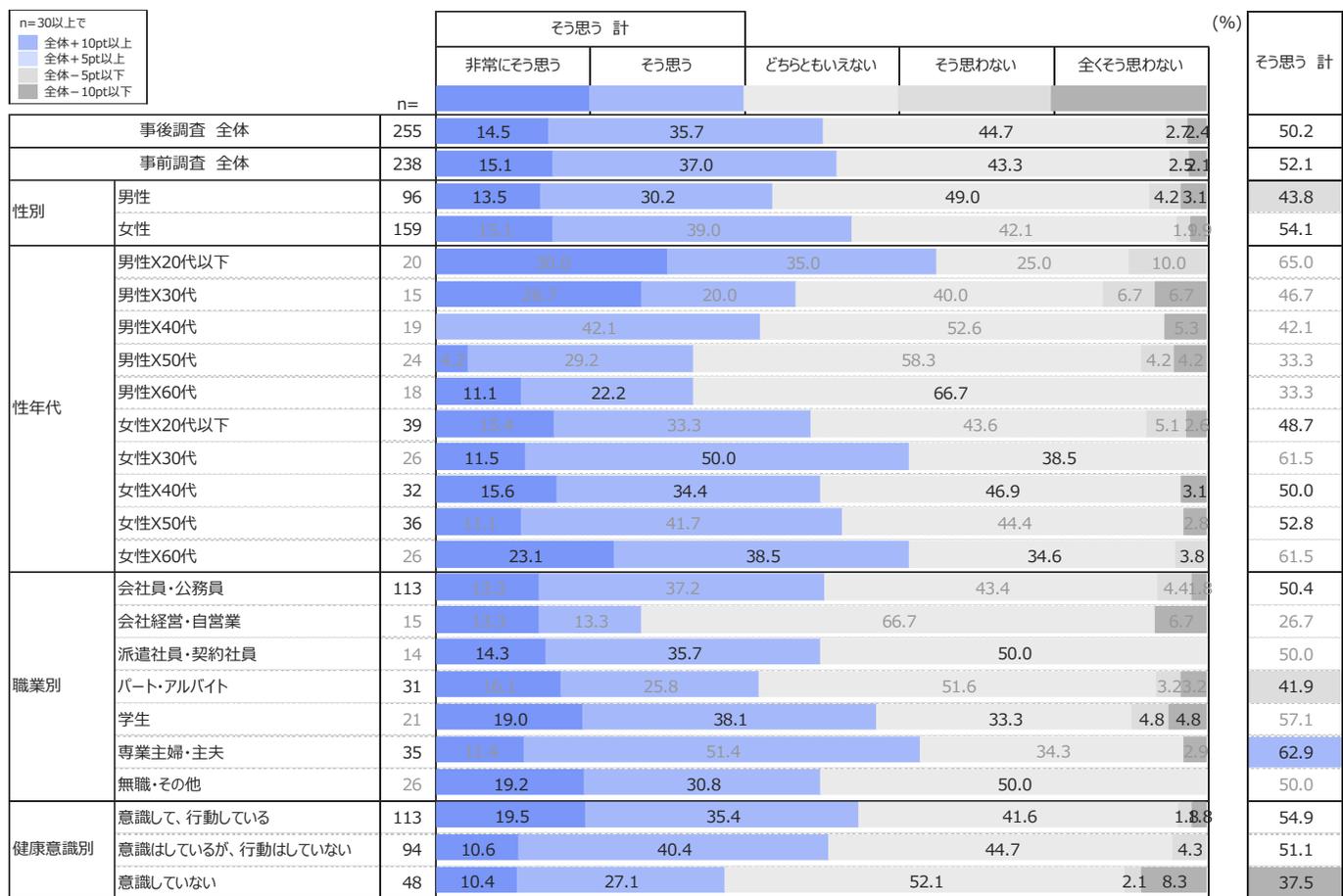
		n=	そう思う 計 (%)					そう思う 計 (%)
			非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
事後調査 全体		255	16.9	20.8	46.3	8.6	7.5	37.6
事前調査 全体		238	21.0	26.1	39.5	9.2	4.2	47.1
性別	男性	96	26.0	22.9	38.5	4.2	8.3	49.0
	女性	159	11.3	19.5	50.9	11.3	6.9	30.8
性年代	男性X20代以下	20	30.0	30.0	30.0		10.0	60.0
	男性X30代	15	20.0	20.0	53.3		6.7	40.0
	男性X40代	19	21.1	31.6	31.6	10.5	5.3	52.6
	男性X50代	24	20.8	16.7	37.5	4.2	20.8	37.5
	男性X60代	18	38.9	16.7	44.4			55.6
	女性X20代以下	39	12.8	20.5	53.8	7.7	5.1	33.3
	女性X30代	26	15.4	19.2	50.0	7.7	7.7	34.6
	女性X40代	32	9.4	18.8	53.1	12.5	6.3	28.1
	女性X50代	36	11.1	13.9	58.3	13.9	2.8	25.0
女性X60代	26	7.7	26.9	34.6	15.4	15.4	34.6	
職業別	会社員・公務員	113	17.7	23.0	44.2	8.0	7.1	40.7
	会社経営・自営業	15	20.0	26.7	53.3			46.7
	派遣社員・契約社員	14	14.3	14.3	50.0	14.3	7.1	28.6
	パート・アルバイト	31	12.9	16.1	41.9	19.4	9.7	29.0
	学生	21	19.0	19.0	42.9	4.8	14.3	38.1
	専業主婦・主夫	35	8.6	20.0	62.9	5.7	2.9	28.6
	無職・その他	26	26.9	19.2	34.6	7.7	11.5	46.2
健康意識別	意識して、行動している	113	23.0	21.2	38.1	8.8	8.8	44.2
	意識はしているが、行動はしていない	94	9.6	22.3	50.0	10.6	7.4	31.9
	意識していない	48	16.7	16.7	58.3	4.2	4.2	33.3

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_4 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／私は、子宮頸がんになる可能性は高くないと思う(SA)
【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／HPVワクチンの接種でHPVの感染を90%予防できる

- 事後調査全体では、「そう思う 計」が50%。内訳をみると、「非常にそう思う」が15%、「そう思う」が36%。（事前との比較は横ばい。）

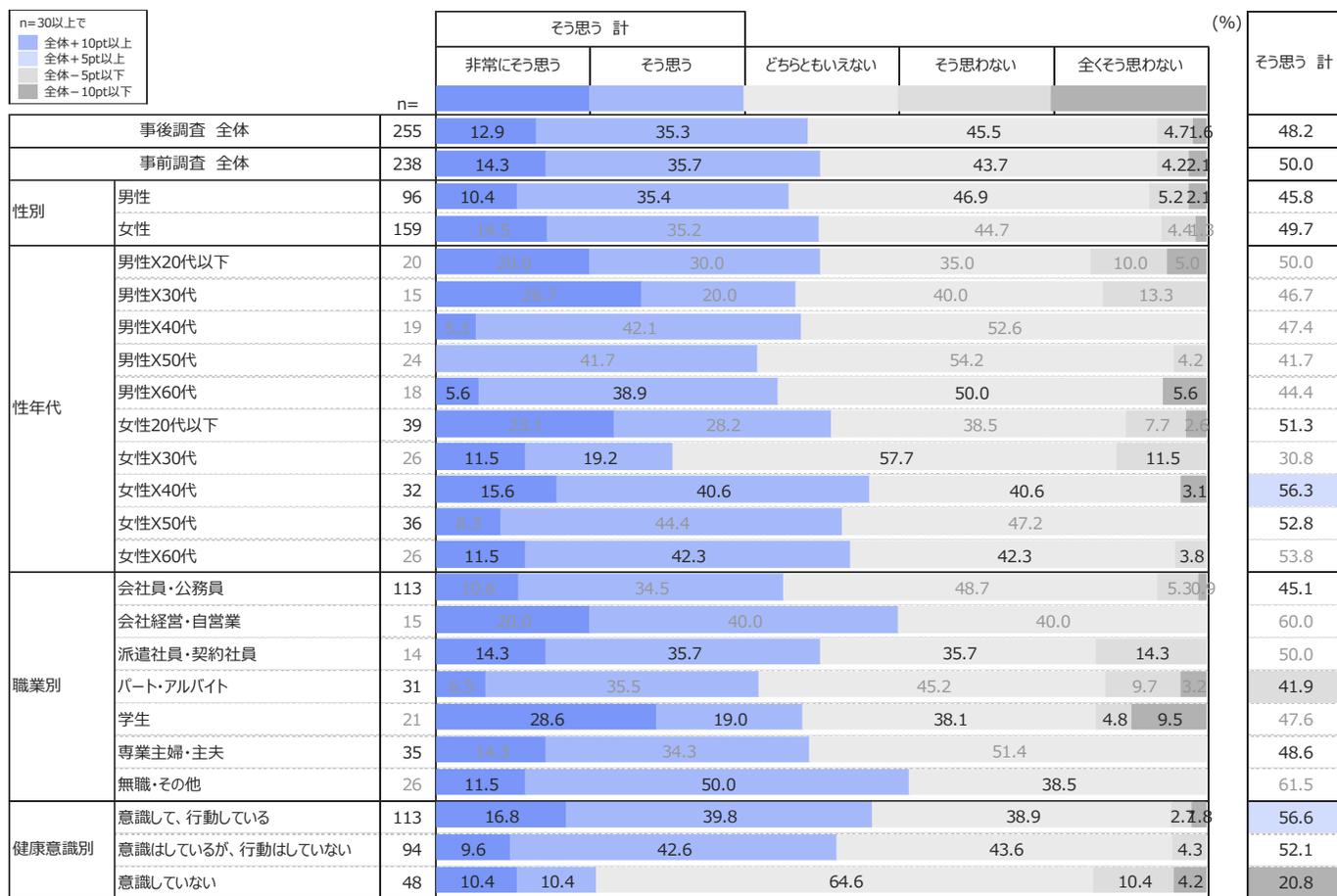


※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_5 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／HPVワクチンの接種でHPVの感染を90%予防できる(SA)【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／1年間に約3,000人の方が子宮頸がんで亡くなっている

- 事後調査全体では、「そう思う 計」が48%。内訳をみると、「非常にそう思う」が13%、「そう思う」が35%。（事前との比較は横ばい。）



Q13_6 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／1年間に約3,000人の方が子宮頸がんで亡くなっている(SA)【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／HPVワクチンについての十分な情報がない

- 事前調査全体では、「そう思う 計」が61%。
事後調査全体では、「そう思う 計」が54%で減少。内訳をみると、「非常にそう思う」が14%、「そう思う」が40%。

		n=	そう思う 計 (%)					そう思う 計 (%)
			非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
事後調査 全体		255	14.1	39.6		38.8	4.7	53.7
事前調査 全体		238	18.9	42.0		29.8	5.0	60.9
性別	男性	96	17.7	30.2		44.8	5.2	47.9
	女性	159	11.9	45.3		35.2	4.4	57.2
性年代	男性X20代以下	20	20.0	50.0		25.0	5.0	70.0
	男性X30代	15	20.0	20.0	33.3	20.0	6.7	40.0
	男性X40代	19	15.8	31.6		52.6		47.4
	男性X50代	24	16.7	29.2		45.8	4.2	45.8
	男性X60代	18	16.7	16.7		66.7		33.3
	女性X20代以下	39	17.9	33.3		38.5	5.1	51.3
	女性X30代	26	7.7	69.2		23.1		76.9
	女性X40代	32	6.3	50.0		34.4	6.3	56.3
	女性X50代	36	11.1	38.9		44.4	2.8	50.0
女性X60代	26	15.4	42.3		30.8	7.7	57.7	
職業別	会社員・公務員	113	10.6	44.2		37.2	6.2	54.9
	会社経営・自営業	15	26.7	26.7		46.7		53.3
	派遣社員・契約社員	14	21.4	21.4		57.1		42.9
	パート・アルバイト	31	9.7	45.2		29.0	9.7	54.8
	学生	21	23.8	28.6		33.3	4.8	52.4
	専業主婦・主夫	35	14.3	48.6		34.3	2.9	62.9
	無職・その他	26	15.4	26.9		53.8	3.8	42.3
健康意識別	意識して、行動している	113	14.2	38.1		40.7	4.4	52.2
	意識はしているが、行動はしていない	94	14.9	42.6		37.2	4.3	57.4
	意識していない	48	12.5	37.5		37.5	6.3	50.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_7 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／HPVワクチンについての十分な情報がない(SA)
【「子宮頸がん」認知者ベース】

子宮頸がん・HPVに対する意識／HPVワクチンについてのリスクを知りたい

- 事前調査全体では、「そう思う 計」が66%。
事後調査全体では、「そう思う 計」が58%で減少。内訳をみると、「非常にそう思う」が14%、「そう思う」が44%。

		n=	「そう思う」計 (%)					「そう思う」計 (%)		
			非常にそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない			
事後調査 全体		255	15.7	42.0		34.1	5.1	3.1	57.6	
事前調査 全体		238	20.2	45.8		26.9	3.4	3.8	66.0	
性別	男性	96	12.5	38.5		39.6	5.2	4.2	51.0	
	女性	159	17.6	44.0		30.8	5.0	2.5	61.6	
性年代	男性X20代以下	20	15.0	65.0			20.0		80.0	
	男性X30代	15	20.0	33.3		33.3	6.7	6.7	53.3	
	男性X40代	19	10.5	42.1		42.1		5.3	52.6	
	男性X50代	24	12.5	25.0		54.2	4.2	4.2	37.5	
	男性X60代	18	5.6	27.8		44.4	16.7	5.6	33.3	
	女性X20代以下	39	25.6	38.5		28.2	5.1	2.6	64.1	
	女性X30代	26		65.4		30.8		3.8	65.4	
	女性X40代	32	18.8	43.8		28.1	6.3	3.1	62.5	
	女性X50代	36	16.7	44.4		36.1		2.8	61.1	
女性X60代	26	23.1	30.8		30.8	7.7	7.7	53.8		
職業別	会社員・公務員	113	13.3	44.2		36.3	3.5	2.7	57.5	
	会社経営・自営業	15	26.7	33.3		40.0			60.0	
	派遣社員・契約社員	14	14.3	35.7		28.6		21.4	50.0	
	パート・アルバイト	31	9.7	45.2		29.0	6.5	9.7	54.8	
	学生	21	23.8	52.4		19.0		4.8	76.2	
	専業主婦・主夫	35	14.3	45.7		37.1		2.9	60.0	
	無職・その他	26	23.1	23.1		38.5		15.4	46.2	
健康意識別	意識して、行動している	113	21.2	40.7		29.2	6.2	2.7	61.9	
	意識はしているが、行動はしていない	94	11.7	48.9		31.9		5.3	2.1	60.6
	意識していない	48	10.4	31.3		50.0		2.1	6.3	41.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13_8 あなたは以下の内容について、どの程度同意されますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせ下さい。／HPVワクチンについてのリスクを知りたい(SA)
【「子宮頸がん」認知者ベース】

HPVワクチン・取り組みに関する認知／一覧

- HPVワクチンに関するいずれの項目も「知っている 計」は7割半ば～8割程度。
- いずれの項目も多くの方が耳にはしているが、「知っている」と回答したのは2割～2割半ばに留まる。

		知っている 計				(%)
		知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	知っている 計
	n=					
「HPVワクチン」の接種方法	213	21.1	25.4	31.0	22.5	77.5
国が、小学校6年～高校1年相当に該当する女性に、HPVワクチンの定期接種を積極的にお勧めしていること	213	26.3	29.6	23.9	20.2	79.8
国が、1997～2006年度生まれの女性に対しても、HPVワクチンを公費で接種できる機会を提供していること（キャッチアップ接種）	213	23.9	25.8	24.9	25.4	74.6

Q14 あなたは以下について、どの程度知っていますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせください。(各SA)
【「HPVワクチン」認知者ベース】

HPVワクチン・取り組みに関する認知／「HPVワクチン」の接種方法

- 事後調査全体では、「知っている 計」が78%。内訳をみると、「知っている」が21%、「少し知っている」が25%、「聞いたことがある」が31%。「聞いたことがある」が31%。（事前との比較は横ばい。）

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
事後調査 全体		213	21.1	25.4	31.0	22.5	77.5
事前調査 全体		168	15.5	31.0	28.6	25.0	75.0
性別	男性	87	17.2	23.0	32.2	27.6	72.4
	女性	126	23.8	27.0	30.2	19.0	81.0
性年代	男性X20代以下	23	43.5	21.7	17.4	17.4	82.6
	男性X30代	14	7.1	21.4	35.7	35.7	64.3
	男性X40代	18	5.6	38.9	38.9	16.7	83.3
	男性X50代	17	11.8	17.6	35.3	35.3	64.7
	男性X60代	15	6.7	13.3	40.0	40.0	60.0
	女性X20代以下	29	17.2	37.9	31.0	13.8	86.2
	女性X30代	21	19.0	23.8	33.3	23.8	76.2
	女性X40代	25	32.0	12.0	36.0	20.0	80.0
	女性X50代	32	28.1	34.4	12.5	25.0	75.0
女性X60代	19	21.1	21.1	47.4	10.5	89.5	
職業別	会社員・公務員	99	22.2	25.3	30.3	22.2	77.8
	会社経営・自営業	11	9.1	27.3	36.4	27.3	72.7
	派遣社員・契約社員	13	23.1	15.4	38.5	23.1	76.9
	パート・アルバイト	23	17.4	30.4	39.1	13.0	87.0
	学生	17	29.4	35.3	11.8	23.5	76.5
	専業主婦・主夫	24	33.3	20.8	29.2	16.7	83.3
	無職・その他	26	7.7	23.1	34.6	34.6	65.4
健康意識別	意識して、行動している	99	23.2	24.2	30.3	22.2	77.8
	意識はしているが、行動はしていない	75	16.0	26.7	40.0	17.3	82.7
	意識していない	39	25.6	25.6	15.4	33.3	66.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q14_1 あなたは以下について、どの程度知っていますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせください。／「HPVワクチン」の接種方法(SA)
【「HPVワクチン」認知者ベース】

HPVワクチン・取り組みに関する認知

国が、小学校6年～高校1年相当に該当する女性に、HPVワクチンの定期接種を積極的にお勧めしていること

- 事後調査全体では、「知っている 計」が80%。内訳をみると、「知っている」が26%、「少し知っている」が30%、「聞いたことがある」が24%。（事前との比較は横ばい。）

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
事後調査 全体		213	26.3	29.6	23.9	20.2	79.8
事前調査 全体		168	22.0	33.3	22.0	22.6	77.4
性別	男性	87	17.2	35.6	28.7	18.4	81.6
	女性	126	32.5	25.4	20.6	21.4	78.6
性年代	男性X20代以下	23	26.1	47.8	17.4	8.7	91.3
	男性X30代	14	28.6	21.4	21.4	28.6	71.4
	男性X40代	18	11.1	33.3	33.3	22.2	77.8
	男性X50代	17	5.9	35.3	41.2	17.6	82.4
	男性X60代	15	13.3	33.3	33.3	20.0	80.0
	女性X20代以下	29	37.9	24.1	10.3	27.6	72.4
	女性X30代	21	28.6	28.6	19.0	23.8	76.2
	女性X40代	25	32.0	12.0	32.0	24.0	76.0
	女性X50代	32	37.5	28.1	18.8	15.6	84.4
職業別	会社員・公務員	99	23.2	34.3	25.3	17.2	82.8
	会社経営・自営業	11	18.2	27.3	45.5	9.1	90.9
	派遣社員・契約社員	13	15.4	23.1	30.8	30.8	69.2
	パート・アルバイト	23	34.8	21.7	30.4	13.0	87.0
	学生	17	52.9	23.5	23.5	76.5	
	専業主婦・主夫	24	37.5	25.0	25.0	12.5	87.5
	無職・その他	26	11.5	30.8	15.4	42.3	57.7
	健康意識別	意識して、行動している	99	29.3	31.3	23.2	16.2
意識はしているが、行動はしていない		75	18.7	33.3	26.7	21.3	78.7
意識していない		39	33.3	17.9	20.5	28.2	71.8

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q14_2 あなたは以下について、どの程度知っていますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせください。／国が、小学校6年～高校1年相当に該当する女性に、HPVワクチンの定期接種を積極的にお勧めしていること(SA)【「HPVワクチン」認知者ベース】

HPVワクチン・取り組みに関する認知

国が、1997～2006年度生まれの女性に対しても、HPVワクチンを公費で接種できる機会を提供していること（キャッチアップ接種）

- 事後調査全体では、「知っている 計」が75%。内訳をみると、「知っている」が24%、「少し知っている」が26%、「聞いたことがある」が25%。（事前との比較は横ばい。）

		n=	知っている 計 (%)				知っている 計 (%)
			知っている	少し知っている	聞いたことがある	知らない	
事後調査 全体		213	23.9	25.8	24.9	25.4	74.6
事前調査 全体		168	17.9	28.0	26.2	28.0	72.0
性別	男性	87	17.2	31.0	27.6	24.1	75.9
	女性	126	28.6	22.2	23.0	26.2	73.8
性年代	男性X20代以下	23	43.5	21.7	21.7	13.0	87.0
	男性X30代	14	14.3	28.6	21.4	35.7	64.3
	男性X40代	18	44.4	27.8	27.8	27.8	72.2
	男性X50代	17	5.9	29.4	35.3	29.4	70.6
	男性X60代	15	13.3	33.3	33.3	20.0	80.0
	女性X20代以下	29	31.0	27.6	13.8	27.6	72.4
	女性X30代	21	23.8	23.8	19.0	33.3	66.7
	女性X40代	25	28.0	12.0	32.0	28.0	72.0
	女性X50代	32	34.4	21.9	21.9	21.9	78.1
女性X60代	19	21.1	26.3	31.6	21.1	78.9	
職業別	会社員・公務員	99	21.2	33.3	22.2	23.2	76.8
	会社経営・自営業	11	18.2	27.3	45.5	9.1	90.9
	派遣社員・契約社員	13	23.1	15.4	30.8	30.8	69.2
	パート・アルバイト	23	30.4	13.0	21.7	34.8	65.2
	学生	17	41.2	11.8	23.5	23.5	76.5
	専業主婦・主夫	24	33.3	12.5	41.7	12.5	87.5
	無職・その他	26	11.5	34.6	11.5	42.3	57.7
健康意識別	意識して、行動している	99	28.3	28.3	19.2	24.2	75.8
	意識はしているが、行動はしていない	75	17.3	26.7	34.7	21.3	78.7
	意識していない	39	25.6	17.9	20.5	35.9	64.1

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q14_3 あなたは以下について、どの程度知っていますか。あてはまるものをそれぞれひとつお聞かせください。／国が、1997～2006年度生まれの女性に対しても、HPVワクチンを公費で接種できる機会を提供していること（キャッチアップ接種）（SA）【「HPVワクチン」認知者ベース】

HPVワクチンの接種状況

- 事後調査全体では、「接種した」が16%、「摂取していない（予定あり）」7%、「接種していない（予定なし）」45%、「分からない」が33%。
- 接種率は事前調査（15%）⇒事後調査（16%）で横ばい。

			(%)					
			接種した		接種していない (今後接種予定あり)	接種していない (今後も接種予定なし)	分からない	
n=								
事後調査 全体		110	15.5	7.3	44.5		32.7	
事前調査 全体		110	14.5	5.5	47.3		32.7	
性別	男性	0						
	女性	110	15.5	7.3	44.5		32.7	
性年代	男性X20代以下	0						
	男性X30代	0						
	男性X40代	0						
	男性X50代	0						
	男性X60代	0						
	女性X20代以下	61	24.6	9.8	31.1		34.4	
	女性X30代	49	4.1	4.1	61.2		30.6	
	女性X40代	0						
	女性X50代	0						
	女性X60代	0						
職業別	会社員・公務員	44	20.5	4.5	47.7		27.3	
	会社経営・自営業	0						
	派遣社員・契約社員	11	9.1		45.5		45.5	
	パート・アルバイト	17	5.9		52.9		41.2	
	学生	19	15.8	15.8	36.8		31.6	
	専業主婦・主夫	7	28.6		14.3		57.1	
	無職・その他	12	25.0		25.0		50.0	
健康意識別	意識して、行動している	29	27.6		10.3		41.4	20.7
	意識はしているが、行動はしていない	35	14.3	11.4			51.4	22.9
	意識していない	46	8.7	2.2			41.3	47.8

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15 あなたは、「HPVワクチン」を接種されたかお聞かせください。(SA)
【15-39歳女性ベース】

HPVワクチンの接種状況とその理由

- 「摂取した」理由として、「勧められたから」が多く、「接種予定あり」の人においては、時間がなくてまだ行けていないようす。
- 「接種予定なし」の理由は、「特に明確な理由がない」人も多く、また、若年層では「めんどくさい」「忙しい」といった人や、年齢があがるにつれ「よくわからないから」という人が増えていく。

理由	接種状況	年齢	理由	接種状況	年齢	理由	接種状況	年齢
母に勧められたから。	接種した	18歳	忙しく、なかなか行けないから	接種してなく 予定なし	15歳	存在を知らない	接種してなく 予定なし	33歳
母に言われたから	接種した	20歳	知らないから	接種してなく 予定なし	16歳	お金かかるから	接種してなく 予定なし	33歳
予防効果がたかい	接種した	21歳	接種しに行くのが面倒だから。	接種してなく 予定なし	16歳	なし	接種してなく 予定なし	33歳
無料で受けられる案内がきたから	接種した	25歳	副作用が怖い	接種してなく 予定なし	17歳	必要性がない	接種してなく 予定なし	33歳
なし	接種した	25歳	過去に色々あったから	接種してなく 予定なし	17歳	HPVワクチンを知らない	接種してなく 予定なし	34歳
なし	接種した	25歳	忙しいから。	接種してなく 予定なし	18歳	副作用とかが怖い	接種してなく 予定なし	35歳
私が中学生のときに国が接種をかなり積極敵に推進していたから。	接種した	25歳	機会がなかった	接種してなく 予定なし	19歳	よくわかってないから	接種してなく 予定なし	35歳
学校で勧められて	接種した	26歳	接種していない	接種してなく 予定なし	20歳	不要	接種してなく 予定なし	35歳
周りが接種していたため。	接種した	26歳	なんのためのワクチンかわからないため	接種してなく 予定なし	22歳	なし	接種してなく 予定なし	35歳
小学生の時に受けれるよとチラシが回ってきたから	接種した	27歳	しんどいから	接種してなく 予定なし	22歳	ない	接種してなく 予定なし	36歳
なし	接種した	29歳	注射嫌い	接種してなく 予定なし	23歳	わからない	接種してなく 予定なし	36歳
知人のおすすめ	接種した	29歳	めんどくさい	接種してなく 予定なし	24歳	副反応が怖いから	接種してなく 予定なし	37歳
学校で催促された	接種した	29歳	する機会がない	接種してなく 予定なし	24歳	よくわからないから	接種してなく 予定なし	38歳
怖いから	接種した	29歳	ワクチン嫌い	接種してなく 予定なし	24歳	対象ではないから	接種してなく 予定なし	38歳
学生時代、必須だった	接種した	29歳	因果関係不明とはいえ副反応が気になるからコロナなどワクチンで副反応起こりやすい体質	接種してなく 予定なし	26歳	年齢	接種してなく 予定なし	38歳
会社で受けた	接種した	30歳	自分が病気になるかわからないから。	接種してなく 予定なし	29歳	接種する年代ではないから。	接種してなく 予定なし	38歳
感染リスクを減らしがんになる確率を減らすため	接種した	31歳	行く時間がない	接種してなく 予定なし	29歳	特にない	接種してなく 予定なし	39歳
やっとい方がいい	接種してないが 予定あり	15歳	特になし	接種してなく 予定なし	29歳	必要ない	接種してなく 予定なし	39歳
なし	接種してないが 予定あり	18歳	必要ないから	接種してなく 予定なし	29歳	知らない	接種してなく 予定なし	39歳
時間が無い	接種してないが 予定あり	18歳	なし	接種してなく 予定なし	30歳	ワクチンを接種するタイミングがないから	接種してなく 予定なし	39歳
忙しくて行けていない	接種してないが 予定あり	20歳	人間が嫌だからそもそも人間と付き合ったこともこれから付き合うことも一生無いから	接種してなく 予定なし	30歳	年齢的にもういいかなと思う	接種してなく 予定なし	39歳
副作用が心配	接種してないが 予定あり	21歳	案内されていないから	接種してなく 予定なし	30歳	なし	接種してなく 予定なし	39歳
気になっているが、予定があかない	接種してないが 予定あり	24歳	なし	接種してなく 予定なし	30歳	おぼえていない	接種してなく 予定なし	39歳
年齢的に学校での接種してないため	接種してないが 予定あり	33歳	怖いから	接種してなく 予定なし	31歳	わからないから	接種してなく 予定なし	17歳
うちに行く時間がない	接種してないが 予定あり	36歳	毎年検査に行くから	接種してなく 予定なし	31歳	わからないから	接種してなく 予定なし	18歳
			必要ないかと思っているので	接種してなく 予定なし	32歳	覚えていないから	接種してなく 予定なし	19歳
			自分に接種の必要があるのかわからないから	接種してなく 予定なし	32歳	興味無いから	接種してなく 予定なし	20歳
				接種してなく 予定なし		知らないから	接種してなく 予定なし	20歳
				接種してなく 予定なし		聞いたことがないからです、	接種してなく 予定なし	21歳
				接種してなく 予定なし		わからない	接種してなく 予定なし	22歳

Q16 あなたは、前問で「HPVワクチン」の接種について「[Q15再掲]」その理由をお聞かせください。(FA)
【15-39歳女性ベース】

大阪・関西万博開催の認知

- 事後調査全体では、「知っている 計」が79%、事前調査全体では「知っている 計」が85%。事前から事後にかけて「知っている」と回答した方が減少。
- 性年代でみると、男女ともに50～60代の認知が比較的高く、8割半ば～9割。

		n=	知っている 計			(%)	知っている 計
			知っている	聞いたことはある	知らない		
事後調査 全体		500	65.4	13.4	21.2		78.8
事前調査 全体		500	69.8	15.0	15.2		84.8
性別	男性	247	64.8	14.6	20.6		79.4
	女性	253	66.0	12.3	21.7		78.3
性年代	男性X20代以下	58	48.3	22.4	29.3		70.7
	男性X30代	48	70.8	6.3	22.9		77.1
	男性X40代	54	59.3	20.4	20.4		79.6
	男性X50代	49	75.5	10.2	14.3		85.7
	男性X60代	38	76.3	10.5	13.2		86.8
	女性X20代以下	61	60.7	8.2	31.1		68.9
	女性X30代	49	57.1	18.4	24.5		75.5
	女性X40代	55	61.8	12.7	25.5		74.5
	女性X50代	49	79.6	10.2	10.2		89.8
	女性X60代	39	74.4	12.8	12.8		87.2
職業別	会社員・公務員	214	65.0	14.0	21.0		79.0
	会社経営・自営業	34	64.7	17.6	17.6		82.4
	派遣社員・契約社員	34	64.7	8.8	26.5		73.5
	パート・アルバイト	69	63.8	17.4	18.8		81.2
	学生	37	62.2	13.5	24.3		75.7
	専業主婦・主夫	46	78.3	6.5	15.2		84.8
	無職・その他	66	62.1	12.1	25.8		74.2
健康意識別	意識して、行動している	153	81.7	9.2	9.2		90.8
	意識はしているが、行動はしていない	162	81.5	15.4	3.1		96.9
	意識していない	185	37.8	15.1	47.0		53.0

Q17 あなたは、2025年に大阪の夢洲で大阪・関西万博が開催されることをご存知かお聞かせください。(SA)

大阪・関西万博の参加予定状況

- 事後調査全体では、「チケット購入済み」が10%、「行く予定（チケット未購入）」が16%、「検討中」が20%。
- 事前⇒事後調査にかけて、チケット購入済み8pt増加（事後調査の購入済みは10%）。

		n=	(%)					
			チケットを購入済み	行く予定 (チケットは未購入)	検討中	行く予定はない	まだ何も考えていない	
事後調査 全体		327	9.5	16.2	20.2	38.5	15.6	
事前調査 全体		349	1.4	13.5	22.3	43.8	18.9	
性別	男性	160	12.5	15.0	21.9	36.9	13.8	
	女性	167	6.6	17.4	18.6	40.1	17.4	
性年代	男性X20代以下	28		21.4	21.4	25.0	21.4	10.7
	男性X30代	34	5.9	17.6	29.4	35.3	11.8	
	男性X40代	32	12.5	12.5	25.0	34.4	15.6	
	男性X50代	37	8.1	10.8	10.8	51.4	18.9	
	男性X60代	29	17.2	13.8	20.7	37.9	10.3	
	女性X20代以下	37	5.4	29.7	29.7	21.6	13.5	
	女性X30代	28	3.6	7.1	21.4	53.6	14.3	
	女性X40代	34	8.8	11.8	8.8	52.9	17.6	
	女性X50代	39	5.1	15.4	15.4	43.6	20.5	
	女性X60代	29	10.3	20.7	17.2	31.0	20.7	
職業別	会社員・公務員	139	13.7	12.9	18.7	39.6	15.1	
	会社経営・自営業	22	4.5	9.1	27.3	40.9	18.2	
	派遣社員・契約社員	22	9.1	13.6	22.7	36.4	18.2	
	パート・アルバイト	44	6.8	13.6	20.5	38.6	20.5	
	学生	23	13.0		39.1	13.0	26.1	8.7
	専業主婦・主夫	36	5.6	19.4	19.4	36.1	19.4	
	無職・その他	41	2.4	19.5	24.4	43.9	9.8	
	健康意識別							
	意識して、行動している	125	13.6	20.0	23.2	28.8	14.4	
	意識はしているが、行動はしていない	132	8.3	18.2	21.2	37.9	14.4	
	意識していない	70	4.3	5.7	12.9	57.1	20.0	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q18 あなたは、2025年に開催予定の大阪万博へ参加の予定があるかお聞かせください。(SA)
【万博開催認知者ベース】

Appendix (事前調査のみの聴取設問)

受診頻度／健康診断

			受診経験あり 計				受診経験あり 計 (%)
			毎年定期的に受けている	2～3年に1回程度受けている	不定期で受けている	これまでに1回も受けたことがない	
n=30以上で							
■ 全体+10pt以上							
■ 全体+5pt以上							
■ 全体-5pt以下							
■ 全体-10pt以下							
事前調査 全体		n=500	57.4	5.8	14.8	22.0	78.0
性別	男性	247	61.1	4.5	12.1	22.3	77.7
	女性	253	53.8	7.1	17.4	21.7	78.3
性年代	男性X20代以下	58	41.4	10.3	12.1	36.2	63.8
	男性X30代	48	56.3	2.1	16.7	25.0	75.0
	男性X40代	54	63.0	1.9	13.0	22.2	77.8
	男性X50代	49	73.5	4.1	6.1	16.3	83.7
	男性X60代	38	78.9	2.6	13.2	5.3	94.7
	女性X20代以下	61	50.8	4.9	11.5	32.8	67.2
	女性X30代	49	44.9	8.2	20.4	26.5	73.5
	女性X40代	55	54.5	9.1	12.7	23.6	76.4
	女性X50代	49	65.3	8.2	16.3	10.2	89.8
女性X60代	39	53.8	5.1	30.8	10.3	89.7	
職業別	会社員・公務員	203	79.3	3.0	8.4	9.4	90.6
	会社経営・自営業	32	53.1	3.1	18.8	25.0	75.0
	派遣社員・契約社員	34	67.6	11.8	11.8	8.8	91.2
	パート・アルバイト	100	35.0	7.0	20.0	38.0	62.0
	学生	32	31.3	6.3	15.6	46.9	53.1
	専業主婦・主夫	47	44.7	12.8	29.8	12.8	87.2
	無職・その他	52	38.5	5.8	15.4	40.4	59.6
健康意識別	意識して、行動している	152	69.1	4.6	14.5	11.8	88.2
	意識はしているが、行動はしていない	198	61.1	5.6	17.7	15.7	84.3
	意識していない	150	40.7	7.3	11.3	40.7	59.3

Q1_1 あなたは、各項目についてどれくらいの頻度で受けているかお聞かせください。／健康診断(SA)

受診頻度／がん検診

		n=	受診経験あり 計				(%)	受診経験あり 計
			毎年定期的を受けている	2〜3年に1回程度受けている	不定期で受けている	これまでに1回も受けたことがない		
事前調査 全体		500	12.2	5.2	12.0	70.6		29.4
性別	男性	247	10.9	3.2	7.3	78.5		21.5
	女性	253	13.4	7.1	16.6	62.8		37.2
性年代	男性X20代以下	58	5.2	3.4	5.2	86.2		13.8
	男性X30代	48	6.3	4.2		89.6		10.4
	男性X40代	54	13.0	1.9	7	81.5		18.5
	男性X50代	49	10.2	6.1	10.2	73.5		26.5
	男性X60代	38	23.7	5.3	15.8	55.3		44.7
	女性X20代以下	61	3.1	3.6	8.2	86.9		13.1
	女性X30代	49	10.2	10.2	14.3	65.3		34.7
	女性X40代	55	10.9	10.9	14.5	63.6		36.4
	女性X50代	49	24.5	12.2	22.4	40.8		59.2
女性X60代	39	23.1	28.2		48.7		51.3	
職業別	会社員・公務員	203	12.8	6.4	14.3	66.5		33.5
	会社経営・自営業	32	25.0	6.3	3.1	65.6		34.4
	派遣社員・契約社員	34	5.9	2.9	20.6	70.6		29.4
	パート・アルバイト	100	8.0	3.0	11.0	78.0		22.0
	学生	32	3.1	3.1		93.8		6.3
	専業主婦・主夫	47	17.0	6.4	19.1	57.4		42.6
	無職・その他	52	15.4	7.7	3.8	73.1		26.9
健康意識別	意識して、行動している	152	22.4	7.9	15.1	54.6		45.4
	意識はしているが、行動はしていない	198	9.1	5.1	14.6	71.2		28.8
	意識していない	150	6.0	2.7	5.3	86.0		14.0

Q1_2 あなたは、各項目についてどれくらいの頻度で受けているかお聞かせください。／がん検診(SA)

受診頻度／人間ドッグ

		n=	受診経験あり 計 (%)				受診経験あり 計
			毎年定期的に受けている	2～3年に1回程度受けている	不定期で受けている	これまでに1回も受けたことがない	
			<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> n=30以上で ■ 全体+10pt以上 ■ 全体+5pt以上 ■ 全体-5pt以下 ■ 全体-10pt以下 </div> </div>				
事前調査 全体		500	10.2	2.6	15.0	72.2	27.8
性別	男性	247	12.1	2.8	13.0	72.1	27.9
	女性	253	8.3	2.4	17.0	72.3	27.7
性年代	男性X20代以下	58	8.6	1.7	4	86.2	13.8
	男性X30代	48	14.6	4.2	2.1	79.2	20.8
	男性X40代	54	9.3	1.9	13.0	75.9	24.1
	男性X50代	49	14.3	4.1	14.3	67.3	32.7
	男性X60代	38	15.8	2.6	39.5	42.1	57.9
	女性X20代以下	61	3.3	1.6	9.8	85.2	14.8
	女性X30代	49	6.1	10.2		83.7	16.3
	女性X40代	55	5.5	3.6	12.7	78.2	21.8
	女性X50代	49	18.4	4.1	18.4	59.2	40.8
女性X60代	39	10.3	2.6	41.0	46.2	53.8	
職業別	会社員・公務員	203	16.3	3.0	16.3	64.5	35.5
	会社経営・自営業	32	18.8	3.1	9.4	68.8	31.3
	派遣社員・契約社員	34	8.8	2.9	20.6	67.6	32.4
	パート・アルバイト	100	2.3	3.0	16.0	79.0	21.0
	学生	32	3.1	3.1		93.8	6.3
	専業主婦・主夫	47	6.4	2.1	14.9	76.6	23.4
	無職・その他	52	5.8	1.9	15.4	76.9	23.1
健康意識別	意識して、行動している	152	19.1	5.9	17.1	57.9	42.1
	意識はしているが、行動はしていない	198	6.6	1.0	20.7	71.7	28.3
	意識していない	150	6.0	1.3	3.3	87.3	12.7

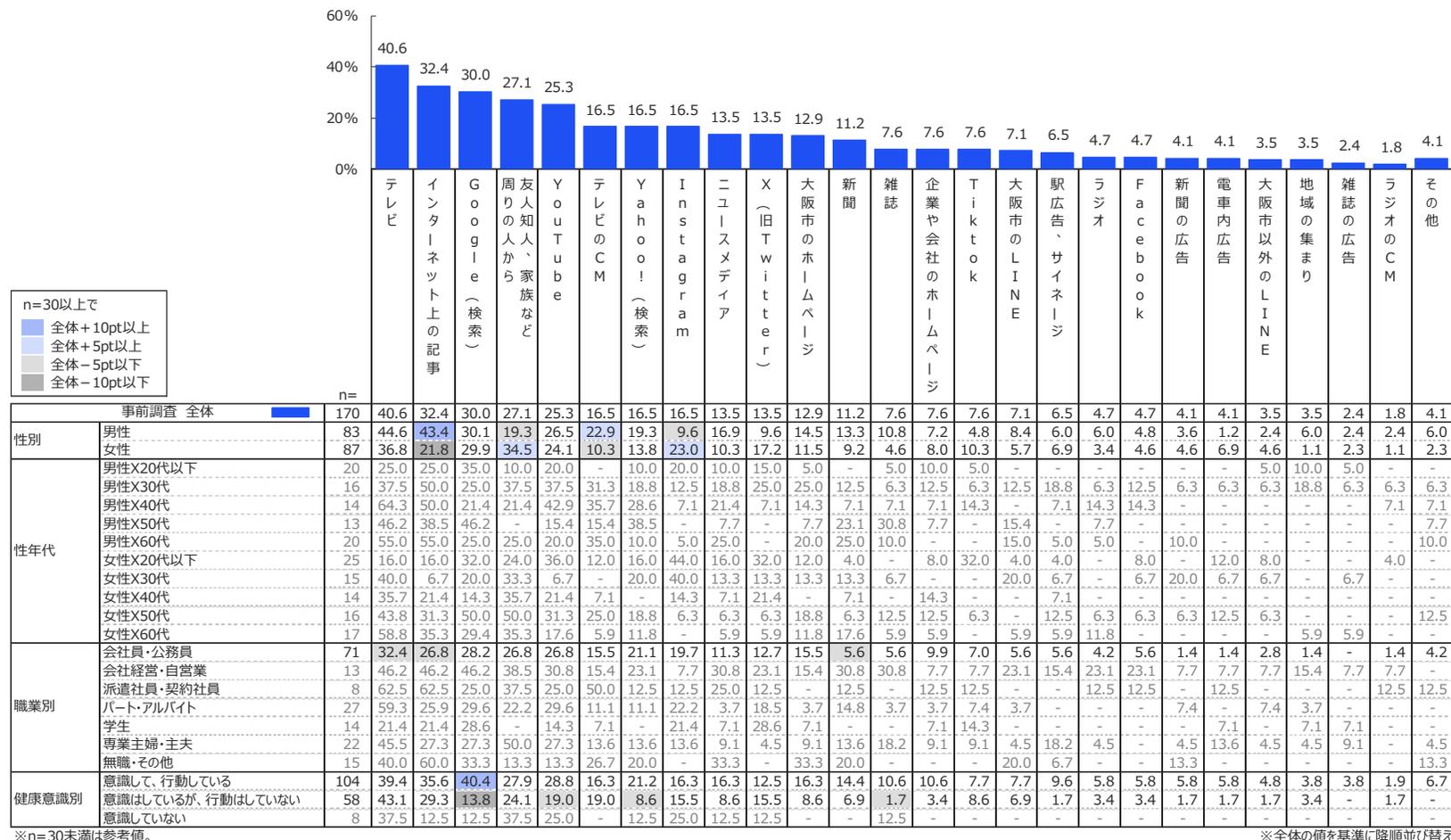
Q1_3 あなたは、各項目についてどれくらいの頻度で受けているかお聞かせください。／人間ドッグ(SA)

健康に関する情報を得て、理解し、活かして生活できていると思うか

		n=	そう思う 計 (%)					そう思う 計
			そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
事前調査 全体		500	7.4	26.6	39.6	15.0	11.4	34.0
性別	男性	247	10.1	23.5	41.7	14.2	10.5	33.6
	女性	253	4.7	29.6	37.5	15.8	12.3	34.4
性年代	男性X20代以下	58	15.5	19.0	32.8	22.4	10.3	34.5
	男性X30代	48	8.3	25.0	39.6	14.6	12.5	33.3
	男性X40代	54	5.6	20.4	57.4	7.4	9.3	25.9
	男性X50代	49	8.2	18.4	49.0	12.2	12.2	26.5
	男性X60代	38	13.2	39.5	26.3	13.2	7.9	52.6
	女性X20代以下	61	3.3	37.7	26.2	18.0	14.8	41.0
	女性X30代	49	6.1	24.5	32.7	20.4	16.3	30.6
	女性X40代	55	3.6	21.8	47.3	12.7	14.5	25.5
	女性X50代	49	6.1	26.5	46.9	14.3	6.1	32.7
	女性X60代	39	5.1	38.5	35.9	12.8	7.7	43.6
職業別	会社員・公務員	203	4.9	30.0	42.4	14.3	8.4	35.0
	会社経営・自営業	32	6.3	34.4	46.9	6.3	6.3	40.6
	派遣社員・契約社員	34	23.5	35.3	20.6	20.6	23.5	23.5
	パート・アルバイト	100	9.0	18.0	45.0	15.0	13.0	27.0
	学生	32	18.8	25.0	21.9	25.0	9.4	43.8
	専業主婦・主夫	47	6.4	40.4	25.5	19.1	8.5	46.8
	無職・その他	52	13.5	15.4	40.4	9.6	21.2	28.8
健康意識別	意識して、行動している	152	17.1	51.3	24.3	5.3	2.0	68.4
	意識はしているが、行動はしていない	198	4.5	24.7	44.9	18.7	7.1	29.3
	意識していない	150	34.0	48.0	20.0	26.7	5.3	5.3

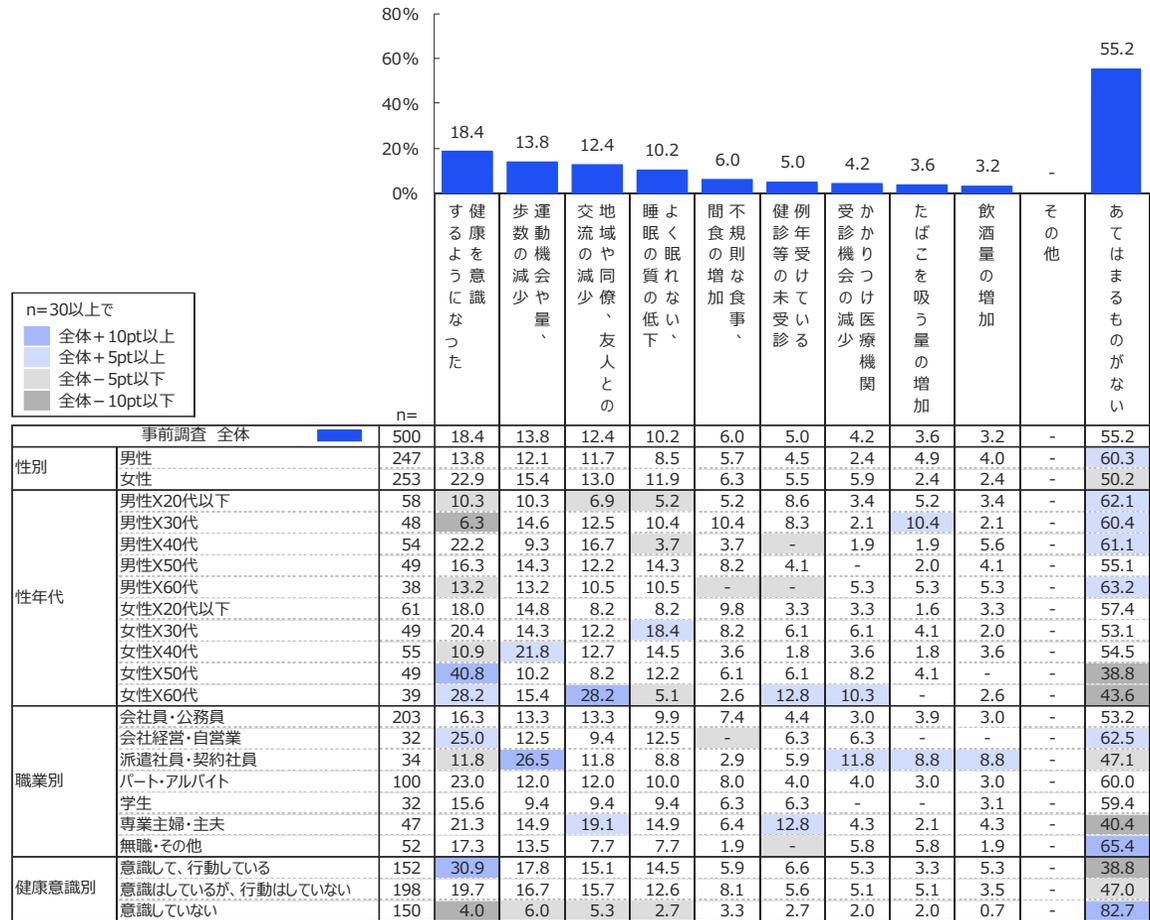
Q6 あなたは生活する上で、健康に関する情報を得て、理解し、活かして生活できていると思うかお聞かせください。(SA)

健康に関する情報の収集源



Q7 あなたは、どこで健康に関する必要な情報を入手しているか聞かしてください。(MA)
【健康情報を収集し、活かしている方ベース】

新型コロナウイルス感染拡大による日常生活の変化



※全体の値を基準に降順並び替え

Q11 新型コロナウイルス感染拡大の影響で生じた、あなたの日常生活の変化についてあてはまるものをお聞かせください。(MA)

ご注意

※この資料の無断複写、複製、ノウハウの使用、企業秘密の開示などは一切禁じられています。
お取り扱いには十分にお気をつけください。

